Route Press ルートプレス 21st.

道21世紀新聞

発行所：特定非営利活動法人 人と道研究会
東京都千代田区九段南 3-5-10　PIM 九段ビル
Web　http　//www.route-press21st.jp

進化する道の駅 創設30年へ

大地震に伴う噴火の恐れもある富士山＝静岡県富士宮市の道の駅「朝霧高原」の災害写真展・防災技術展の会場

2023年2月、道の駅は制度発足30年の節目を迎える。103駅の登録でスタートしたが、今や全国に1198駅を数えるまでに増えた。道の駅の進化は目覚ましい。始めはドライブの休憩の場だったが、個性豊かな道の駅自体が目的地になり、ドライバーだけでなく地域住民の買い物・憩い・交流など利用目的もさまざまに広がった。そもそも公的施設・公共施設であるため地域振興の場として地方創生拠点にも位置づけられた。進化の象徴が防災道の駅の制度化である。近年の自然災害頻発を受け、防災機能が期待されるほどに成長した。23年9月は関東大震災から100年に当たる。命を守ること以上に大切なものはない。防災道の駅は一つの到達点である。30年の歩みは、我が国に道の駅という新たな文化を生み出したのだ。

「防災道の駅」の制度化など地域の期待を担う

道の駅の登録・案内制度は1993年2月23日の創設。各地の登録申請を受けて4月22日、103カ所に登録証を交付したのが道の駅の始まり。4月22日は「道の駅の日」になった。90年、広島県で開かれた地域活性化シンポジウムで、参加者の1人が「道路にも鉄道駅のようにトイレがあったらよい」と発言、制度創設の契機になった。その後、地元自治体の主体性に基づき各地で道の駅の社会実験を実施。建設省（現国土交通省）が「道の駅」懇談会を設け、提言を受けて制度化した。

以前は民間のドライブインはあったが公的施設はなかった。道の駅の基本コンセプトは「地域とともにつくる個性豊かなにぎわいの場」。休憩機能／情報発信機能／地域連携機能を要件とするこの考え方は、今もゆるぎない。

道の駅は制度創設20年目の2013年、1000カ所を超えた。この間が道の駅「第1ステージ」だ。14年は地方創生元年。道の駅は地方創生拠点に位置づけられ、地域活性化の推進役も担った。「第2ステージ」の幕開けだ。独自商品を開発し、魅力的なイベントも実施。立ち寄り先から、道の駅自体が目的地になるまでに進化した。

道の駅は15年、第7回日本マーケティング大賞を受賞、16年には（公社）発明協会が「戦後日本のイノベーション100選」に選定した。

20年から「第3ステージ」。「地方創生と地域観光を加速する拠点」を目指す。東日本大震災で注目された防災拠点の役割も加わり「防災道の駅」も制度化されて重要性が増す。

中国の思想家孔子は「三十にして立つ、四十にして惑わず……」と言った。「立つ」は自立の意味。道の駅も自立が課題だ。10年後、道の駅の惑わぬ姿がきっとある。

第62号　INDEX

特集　「道の駅」創設30年へ
「防災道の駅」の役割 再認識　2面
リレー防災セミナー in 久万高原　3面
シリーズ国土教育　7面
朝霧高原で写真展と「防災技術展」　8～9面
読者の声／パズル／プレゼント　14～15面

道の駅新聞「ルートプレス」は全国の「道の駅」で配布しております。

みちのえき 駅長セレクション

加治川

五月女奈緒美駅長

2022年4月23日にリニューアルオープンし、新たなコンセプトは「加治川ピクニック」。おしゃれなピクニックグッズや新鮮な野菜、レストランでの食事、パン工房も併設され、ピクニック気分が味わえる道の駅です。駅長が元CAということから機内食の販売もしています。

新潟県新発田市横岡 1147
国道7号　TEL.0254-20-7393

ふくしま

吉田賢司支配人

令和4年4月にオープンした福島県内で最も新しい、最大規模の道の駅です。旬の野菜や豊富な果物が並ぶ直売コーナーやフードコート・レストランのほか、ドッグラン、屋内こども遊び場、レンタサイクル（電動アシスト付）など幅広い年齢層の方々にお楽しみいただけます。

福島市大笹生月崎 1-1
県道5号（フルーツライン）　TEL.024-572-4588

やんばるパイナップルの丘　安波

大江貴志駅長

沖縄県北部のやんばる世界自然遺産エリアに令和4年3月、地場産業の6次化推進を目的に新設された道の駅です。特産のパイナップルなどを生かした商品直販のほか、ブランコ付き展望台、コワーキングスペース、グランテントゾーンなど滞在・研修も可能な施設となっています。

沖縄県国頭村安波 1089-7
県道70号　TEL.0980-43-5115

「防災道の駅」の役割 再認識

2023年9月は関東大震災から100年。制度創設30年を迎える道の駅で注目されるのが昨年6月に選定された「防災道の駅」の役割だ。首都直下地震や南海トラフ地震、日本海溝・千島海溝沿いの海溝型地震など日本列島周辺は大規模災害の発生が懸念される。大災害発生時に支援物資や救援部隊の中継点・前線基地として被災地を支え、避難者受け入れもサポートする。BCP（業務継続計画）を柱とする支援ノウハウの確立など、災害への備えが急がれる。

BCP策定と訓練が大切

巨大地震に備える実戦的な態勢を築くには、道の駅と設置自治体、国、県の役割を明確にしたBCPを策定し、広域災害発生を想定した訓練をして、計画に命を吹き込むことが大切。1200カ所近い道の駅から39カ所が防災道の駅に選定されたのは、東日本大震災から10年が過ぎた2021年6月。都道府県が作る防災計画などで「広域的な防災拠点」に位置付けられている点が特徴だ。

被災地と被災者を救うにはいかに早く、途切れることなく支援部隊と支援物資を送るかが課題。東日本大震災では、被災地から少し離れた道の駅がヒトとモノの流れを支える役割を果たした。代表例が岩手県遠野市の道の駅「遠野風の丘」の取り組み。津波に直撃された沿岸道路のがれき撤去に向かう建設会社のスタッフや人命救助の自衛隊員、支援ボランティアの多くは駐車場や建物を待機場所に開放した「遠野風の丘」で、食糧と被災地の最新情報を受け取り、約40キロ離れた沿岸部を目指した。防災道の駅の選定にはこうした支援実績・教訓が反映されている。

9月に実施された防災訓練（道の駅「朝霧高原」で）

関東甲信地方で選ばれた6カ所は首都圏をぐるりと取り囲む位置にある。首都直下地震の際、東京都心に向け8方向からがれきを撤去し、救助・救援部隊と救援物資を送り込む国交省の「8方向作戦」の起点とほぼ重なる。防災道の駅には、途切れることなくヒト・モノを送り出す支援基地の役割が期待されている。南海トラフ地震が懸念される四国では、巨大津波の直撃が想定される高知県に救援部隊と支援物資を瀬戸内側から送りこむ「四国おうぎ（扇）作戦」が計画されている。ここでも防災道の駅が救援部隊や支援物資を送り込む中継拠点の役割を担う。愛媛県からの支援部隊や物資は、防災道の駅「天空の郷さんさん」などを経由して、高知県を目指す。

首都圏に救援部隊・支援物資を送り込む「8方面作戦」

瀬戸内側から救援に向かう「四国おうぎ（扇）作戦」

課題は巨大災害発生時にシミュレーションをどう稼働させるかだ。防災備蓄倉庫、非常用電源、貯水施設などハードの整備はもちろん、災害時の業務を事前に定めておくBCPと、計画を確実に実行する日ごろの訓練が重要。BCPに盛り込まれる多様な業務に実効性をもたせるには地元自治体、県、国との緊密な連携が不可欠だ。防災拠点としての道の駅の役割を広く発信することも求められる。

静岡県富士宮市の防災道の駅「朝霧高原」は20年3月にBCPを策定。今年9月、富士宮市と同市消防本部、国交省静岡国道事務所、県、県警などと合同の大規模な防災訓練を実施した。同市観光課は「南海トラフ地震などが発生すれば『朝霧高原』は全国から来る警察の活動拠点になる。関係機関と連携を深め後方支援拠点の役割を着実に整備したい」と話している。

ことば

【防災道の駅】　地域防災のほか広域災害発生時は被災地支援拠点の役割も担う。広い駐車場、建物の耐震化、自家発電や貯水設備、通信機能の整備、災害時の地元市町村と国などとの役割分担も織り込んだBCP策定など条件整備に、国が支援する。

【BCP】　災害などに備え自治体や企業などが定めておく計画。非常時に優先して取り組むべき業務を特定し、実施体制や手順を明示して事業を素早く立て直し、持続させる手立てを盛り込んでいる。

東北6県駅長会議 3年ぶり開催

教訓の伝承と発信を

東北6県の道の駅の運営責任者が集まり「防災」「相互連携」「観光」などの課題実現のため知恵を絞る「東北『道の駅』連絡会 駅長会議」が11月24、25両日、山形県飯豊町の道の駅「いいで」で3年ぶりに開かれた。コロナ禍による休会を経てこぎつけた開催。約40駅の駅長はじめ60人余りが参加し、パネルディスカッションと20年3月以降に登録され、新たに仲間に加わった7カ所の道の駅の紹介などが行われた。

3年ぶりに開催の東北「道の駅」駅長会議

テーマは「東北の『道の駅』と防災」。東日本大震災、8月に山形・新潟に甚大な被害を及ぼした豪雨災害、昨年2月と今年3月に最大震度6強を観測した福島沖地震に襲われた岩手、山形、福島の道の駅の駅長が、体験を交えて災害時の道の駅の役割や備えのあるべき姿を語り合った。

東日本大震災で津波の直撃を受けて被災し19年9月に再建された岩手県陸前高田市の「高田松原」の熊谷正文駅長は、地域の復興と防災のシンボルで拠点でもある道の駅が果たす役割の大きさを指摘した。

今年8月、豪雨災害に見舞われた山形県飯豊町の道の駅「いいで」の運営会社の宇津木修常務は「館内に泥水が流入し排水作業を続けながら、立ち往生し行き場を失ったドライバーや地域住民の避難受け入れ態勢を整えたと報告。仙台からの帰省中に豪雨に遭遇し避難してきた幼児を抱えた家族を施設2階に臨時避難させ、後日家族から感謝の心にあふれた礼状が届き、大感激したと述べた。

2年続けて福島県沖を震源とする震度6強の地震に直撃された同県国見町の道の駅「国見あつかしの郷」。鈴木亮一駅長は、被災経験をその後の防災と営業に生かすことの大切さを強調。災害時の初動対応をスタッフ間で確認していたことで2日間の休業で営業再開にこぎつけたという。商品販売と地震対策の重要性を、ともに発信することの大切さを訴えた。

駅の役割や住民連携など議論

道の駅リレー防災セミナーin久万高原

主催：道の駅「天空の郷さんさん」／NPO人と道研究会
共催：愛媛県久万高原町
後援：国土交通省四国地方整備局／国土地理院四国地方測量部／愛媛県／（一社）全国道の駅連絡会／四国「道の駅」連絡会
協賛：（一社）エコロジー・カフェ／（一社）ルートスクエア

道の駅「リレー防災セミナーin久万高原」が5月末、愛媛県久万高原町の防災道の駅「天空の郷さんさん」で開催された。同駅は国道33号が通る自然豊かな中山間地にあり、南海トラフ地震などで四国の沿岸部が被災した場合、被災地への支援拠点になることが期待されている。

愛媛大学防災情報研究センターの二神透准教授が基調講演。「道の駅第3ステージ推進委員会」委員長の石田東生筑波大学名誉教授がコーディネーターを務め、地域づくりや危機管理の関係者やお遍路文化に詳しい札所の関係者らがパネルディスカッションに参加。今後40年の発生確率が90％とも言われる南海トラフ地震への備えや防災道の駅の役割、地域住民との連携などを議論した。

二神透愛媛大学准教授

河野忠康久万高原町長

手塚寛之国交省企画課評価室前室長

パネルディスカッションの様子

セミナーはコロナ禍を受けて無観客のリモート方式で実施。地元住民の事前インタビューの映像も交え、当日の模様はユーチューブで全国に発信、いつでも視聴できる。

開会あいさつで河野忠康久万高原町長は「町内には四国霊場88カ所のうち44、45番札所がありおもてなしの心が根付いている。万一の災害時にもおもてなしの心で、自助・共助の精神をもって住民や旅行者の皆さんを安全な場所に行っていただけるよう努めたい」と述べた。

二神透准教授の基調講演は「地域における防災・減災対策の強化」がテーマ。

南海トラフ地震などで太平洋側の沿岸部が被災した際は「四国おうぎ（扇）作戦」で瀬戸内側などから復旧・支援部隊が駆けつける。久万高原町はそのルートで、役割は重要。地震・津波・山間地の土砂崩れなど複合災害も想定され、住民も事前の備えが大切。行政の避難情報を待つだけでなく食料や水などのローリングストックや、いつ・どこで・どう動くかタイムラインを作成し、どうすれば命が守れるか考えておくことが必要だ、と話した。

リモート登壇した国交省道路局企画課の手塚寛之評価室長（当時）は「道の駅第3ステージ」について「道の駅を世界ブランドへ、防災道の駅、あらゆる世代が活躍する舞台となる地域センターに、とテーマは大きく三つある。地元の皆さんが多様な目的に使え、身近な拠点として整備を支援する」と説明した。

大切な道路網の整備　パネルディスカッション

パネリストは、国交省松山河川国道事務所・中屋正浩所長／「天空の郷さんさん」永井修一駅長／第44番札所大寶寺・大西康覚師／久万高原町危機管理室・片岡伸也室長／（一社）エコロジー・カフェ・山崎俊巳理事長。コーディネーターは石田東生筑波大学名誉教授が務めた。

永井駅長が「天空の郷さんさん」の防災設備について「防災センターを備蓄倉庫にしている。非常電源設備は3日間の電力を賄え8・4㌧の給水タンクもある。行政と連携しながら機能強化を目指す」と現状を説明。

片岡室長は「山間地域のため土砂災害で道路寸断の恐れはある。町の高齢化率は49・5％。避難マニュアルを避難所運営マニュアルにレベルアップして避難訓練をした。住民と顔の見える関係づくりを進める」と話した。

中屋所長は「多様なルートがつながることが重要で、四国全体を8の字に結ぶ未完部分の整備が大切。防災拠点としていきたい」と語った。

大西氏は「町の2カ所の霊場は88カ所の真ん中で、以前は外国人相手のツアーも多かったが、コロナ禍で減り復活に期待したい。災害が収まった後のケアをどうするかが課題」と問題提起した。

山崎氏は「問題は三つ。一つは外国人への多言語対応。二つ目は高齢者の常備薬問題だ。これらはアプリも開発され利用できる。三つめは情報の伝達。通信途絶の際の通信手段をどう確保するか。配給物資を配るにも伝わらないと混乱を招く」と指摘した。

建設会社社長、婦人会長、子育て支援団体、移住者、消防団長、駐在所の警官も地元住民も事前収録のインタビューで登場。「少子高齢化が進み道路維持管理が大変」「独居老人が多く安全な場所に連れて行くのが難しい」「車いすの人や乳幼児のいる家庭など日ごろからの顔つなぎが大事」などと話した。

石田教授は「防災道の駅は地域の皆さんと一緒につくり上げるスタートに立ったばかり。地域の人とともに歩む道の駅であるために、日常のコミュニケーションとそれを支える道路網の整備が大切だ」とまとめた。

中屋正浩国交省松山河川国道事務所長

永井修一「天空の郷さんさん」駅長

大寶寺大西康覚師

片岡伸也久万高原町危機管理室長

山崎俊巳エコロジー・カフェ理事長

石田東生筑波大学名誉教授

＝写真は全て配信動画から

☆第57回登録（令和4年8月5日）道の駅＝4駅　　登録「道の駅」は全国で1198カ所に

駅　名	所在地	路線名	特徴
いわて北三陸（R5年度開業予定）	岩手県久慈市夏井町鳥谷第7地割3番地2	国道45号	沿岸と内陸を結ぶ交通結節点の立地を生かし「久慈広域の玄関口」として、地域振興と地域経済を活性化。室内大型遊具設置で、地域の子育て世代に遊び場を提供し、交流を促進。
常総（R5年度開業予定）	茨城県常総市むすびまち地内	国道294号	新たな市の玄関口となる地域振興拠点に。「アグリサイエンスバレー事業」の一環として、地域農産物の新たな販路開拓・拡大を目指す。地域住民・道路利用者の一時避難、広域防災活動拠点として整備。
まえばし赤城（R4年度開業予定）	群馬県前橋市田口町36番地	国道17号 上武道路	交通要衝の立地を生かし県内外各所へのハブ施設及び「赤城の玄関口」に。災害時の広域防災や受援受け入れの拠点にも。地産品や食品廃棄量を減らす取り組みで持続可能な地域形成に寄与。
越前たけふ（R4年度開業予定）	福井県越前市大屋町第38号5番地の1	県道越前たけふ駅線	北陸新幹線越前たけふ駅（R6年春開業予定）や国道8号、北陸自動車道ICに隣接する立地を生かした交通結節点に。越前がにや越前そばなど食イベントや伝統工芸品販売で地域活性化や魅力を発信。

駅長セレクション

なら歴史芸術文化村
三原耕治駅長

2022年3月に「開村」した複合型の道の駅です。文化施設を併設し、文化財修理工房やアートスタジオが見学できます。また、大和平野を眺めながらのお食事や、奈良の食材・工芸品のお買い物も楽しめます。ホテルも隣接しており、奥深い奈良の魅力を満喫いただけます。

奈良県天理市杣之内町437-3
国道25号　TEL.0743-86-4420

安達
熊本朋美駅長代理

国道上下線ともにある全国でも珍しい駅。1000年の歴史を持つ「上川崎和紙」伝承施設では、紙漉き体験が出来ます。おすすめのお土産品は郷土料理の「ざくざく」。賽の目にカットされた具材を醤油ベースで煮た汁物です。ここでしか食べられない「コロッキュー」も好評。

福島県二本松市下川崎上平33-1
国道4号　TEL.0243-61-3100

KOKOくろべ
猪上洋一駅長

令和4年4月オープンし、黒部産の食材を生かした商品、メニューを提供します。大自然の恵みを受けて育ったおいしいお米、地元の採れたて野菜や安心安全な加工品など季節の様々な商品が並び、何度来ても楽しめます。大人気のふわふわドーム、展望台、名水の水辺もあります。

富山県黒部市堀切925-1
国道8号　TEL.0765-54-3266

高岡
森華恵駅長

2019年にリニューアルし、敷地内にビタミンパークを新設、ドッグランやイベントスペースなど多くのお客様にご利用いただいております。町内牧場の牛乳を使用したオリジナルのソフトクリームが人気です。地元生産者の新鮮な青果物、加工品、お土産も販売しております。

宮崎市高岡町花見304-5
国道10号　TEL.0985-82-4936

種山ヶ原
紺野美奈駅長

種山ヶ原は宮沢賢治がこよなく愛した高原で、目の前の広大な森林公園では、「風の又三郎」などの作品にも登場する風景を多々感じられます。物産館で売れ筋第1位の「鶏ハラミ」は、ご自宅用・お取り寄せのほか、キャンパーに喜ばれています。レストランでは、「鶏ハラミ」を使用したら一めんが大人気です。

岩手県住田町世田米子飼沢30-39
国道397号　TEL.0197-38-2215

しみず
宗浩資駅長

霊峰高野山を源とする有田川沿い、原始林も残る高野龍神国定公園の景勝地にあり、広い敷地内のスポーツ施設やレストランで楽しめます。お土産は生産量日本一の山椒製品、棚田百選のお米など。来春にはグランピングがオープン、コテージも全面改修し宿泊型道の駅になります。

和歌山県有田川町清水607
国道480号　TEL.0737-25-1288

「Withコロナ」東北6県の道の駅フェスタ 3年ぶり開催

仙台に27駅集合 自慢のグルメに人気

「Withコロナ」の流れの中で道の駅も動き始めた。東北6県の道の駅が一堂に会して、新鮮な農産物や自慢のグルメを販売する「東北6県『道の駅』まるごとフェスタ」が10月19、20日の両日、仙台市の勾当台公園・市役所前広場などで3年ぶりに開催された。

震災の復興支援への感謝の思いと地域の魅力を発信しよう――。そんなテーマを掲げる「『道の駅』まるごとフェスタ」は、東北「道の駅」連絡会をはじめ東北6県の道の駅で作る実行委員会が2016年から毎年実施してきたが、新型コロナウイルスの感染拡大で20、21年は中止を余儀なくされた。

今回はコロナ明けさながら元気になった東北を発信しようと、3年ぶりの開催が実現。さわやかな秋晴れにも恵まれ、来場者は約4万人（主催者発表）と大賑わいだった。

東北6県から集まった道の駅は27駅。郷土の「おいしい、めずらしい、すごい」を持ち寄り、個性豊かな自慢の味や技が結集。特産の野菜や果物などとともに、中でも人気を集めたのは、その場で出来立てが提供される道の駅グルメの数々だ。

東日本大震災からの復興のシンボルとして20年8月、福島県浪江町にオープンし、今回初参加の道の駅「なみえ」は、うどんのような極太麺に豚バラ肉ともやしがたっぷり入った名物「なみえ焼きそば」などを提供。

8月の豪雨災害で大きな被害を受けた山形県飯豊町から参加した道の駅「いいで」は、名物の醤油味の「芋煮」を出店し賑わった。

訪れた人たちは、それぞれの地域の味に舌鼓を打つとともに、ちょっとした旅行気分を味わっていた。

来場者で大賑わいのフェスタ会場

名物を買う人、食べる人が列をなす盛況ぶり

初出店した「なみえ」のブースは復興のシンボル

新時代考 18 モビリティ

「駅」の役割の再考

JR芸備線・備後庄原駅前の備北交通本社内に期間限定で設置した〝MaaSステーション〟。移動に関する困りごとを何でも案内

「交通コンシェルジュ」を担当した。中国山地のど真ん中、広島県庄原市のJR備後庄原駅前で、観光客向けにバスへの乗り換え、タクシーやレンタサイクルの案内をはじめとした「交通何でも相談窓口」の〈MaaSステーションプロジェクト〉の担当だ。この地域は2019年からMaaS（Mobility as a Service）に取り組んでいる。デジタル志向なイメージのあるMaaSを検討するにも、そもそものニーズはどこにあるのか把握するためだ。ニーズが分からないとデジタルなサービスを組み立てることもできない。

同地域は秋の来訪客が多い。問い合わせ内容は駅からバスなどへの乗り継ぎ情報、昼食等の情報がほとんどだろう、忙しいのは昼までで、後は暇だろうなと思っていた。ところが実際は違った。来訪者層も実に多様で想像していない質問が相当多く、とにかく驚いた。

行き先を特に決めずに来て「駅にくれば何とかなるだろう」と思っている方が相当来られた。駅という場所なのに車で来る人も多かった。昼からは時間が余ったのでどうしたら良いかという相談も多かった。入学試験のために下見にきて、当日の移動方法を尋ねる高校生もいた。それぞれの方にしっかりと寄り添い、真のニーズを探りながら丁寧に説明して対応した。

駅は交通を結びつける場所だが、地域の玄関、情報のハブであり、もてなしの拠点であることを改めて認識した。来訪する交通手段に関係なく「駅」にはここに行けば何とかなるという「信頼」が寄せられている。寄り添ったもてなしから気づいたニーズが、地域のさまざまなメンバーが一緒になってどのような価値を地域で提供できるか考えるきっかけになる。まちづくりや共創のハブの機能も持っている。こうした視点から道の駅を捉えると、地域を活性化させる上での機能や役割がまだまだありそうである。（呉工業高等専門学校教授　神田佑亮）

シルクのまち　かや
小池早苗店長
米の食味ランキングで高評価を受ける町のブランド米「京の豆っこ米」をはじめ、毎朝地元農家が直接運び込む新鮮野菜。そして丹後ちりめん産地ならではのシルク製品など魅力いっぱいの産品を数多く揃えております。海の京都・与謝野町には国指定の史跡も多く、歴史ロマンに彩られています。
京都府与謝野町滝 98
国道176号　TEL.0772-43-0390

サンフラワー北竜
佐野豊駅長
ホテル、温泉、レストラン、売店の揃った大型道の駅です。散歩道でつながる日本最大級のひまわり畑が目玉で、豊富なひまわりグッズがお土産に用意されております。温泉のひまわり湯もお肌がスベスベになると好評。特産の黒千石大豆を使った郷土食もぜひ味わってください。
北海道北竜町板谷 163-2
国道275号　TEL.0164-34-3321

富士
望月伸哉企画部長
2019年に全面リニューアルし、見る・買う・食べるがぎゅっと詰まった道の駅です。静岡銘菓や地元の農産物を取り揃え、お食事処では仕込みから調理まで店内で行うこだわりの定食やお蕎麦がお楽しみいただけます。またIDEBOKのソフトクリームもおすすめです。
静岡県富士市五貫島 669-1
国道1号　TEL.0545-63-2001

みちのえき 駅長セレクション

「第3ステージで問われる真価とは」めぐり熱い議論

第10回「道の駅」シンポ in 飯豊

国土交通省東北地方整備局、山形県飯豊町などで構成する実行委員会が主催する第10回「道の駅」シンポジウムin飯豊（いいで）」が10月21日、山形県飯豊町の町民総合センター「あ～す」で開かれた。「道の駅」の地域拠点としてのあるべき姿を考える催しで、テーマは「道の駅『第3ステージ』で問われる真価とは」。全国1198カ所（2022年8月現在）に増えた道の駅を「地方創生・観光を加速する拠点」として、どう進化させていくかを巡り、パネル・ディスカッションで熱い論議が交わされた。

【パネリスト】青森県鶴田町・道の駅「つるた」一戸明彦駅長／秋田県鹿角市・道の駅「かづの あんとらあ」DMO推進室インバウンドツーリズムマネージャー阿部希美氏／山形県米沢市・道の駅「米沢」坂川好則駅長／伊藤康志・宮城県大崎市長／菅野大志・山形県西川町長
【コーディネーター】徳山日出男・政策研究大学院大学客員教授　（「道の駅」第3ステージ推進委員）

山形県飯豊町で開かれた「道の駅」シンポジウム

加工＋販売で経営自立

パネル・ディスカッションのテーマは「『道の駅』が地域を守る・変える」。コーディネーターは徳山日出男・政策研究大学院大学客員教授が務めた。地域の活性化を目指して頑張る道の駅の駅長、設置自治体の首長らが語り合った。

強い甘みと豊かな果汁が特徴のブドウ「スチューベン」の作付面積が日本一の青森県鶴田町の道の駅「つるた」は、このブドウに加え地元産のリンゴ、大豆、お米を生かした「生産（1次産業）から「加工」（2次産業）「販売」（3次産業）まで一手に取り組む6次産業の拠点だ。

一戸駅長が運営で心掛けていると強調したのが「話題性ある、こだわりのものを作っていくこと」と「経営面での自立」。スチューベンの天然ジュースは瓶詰で販売するほか冷凍してソフトクリームにも年間を通して活用し、道の駅の定番商品として売り上げアップに貢献してきた。

敷地内の加工施設では、減農薬・減化学肥料で育てた米を使った米粉パンや発芽玄米、地元産大豆を原料としたインドネシアの発酵食品テンペ、豆腐、味噌などを製造、できたてを販売して観光客や地元消費者にアピール。「経営の自立」を目指して事業の多角化に力を注いできた。一戸駅長は「コロナ禍で（利益を）少し吐き出したが、助成金だけに頼らず、経営面での自立が肝心」と、今後の道の駅が進むべき方向性を示した。

高まる観光発信力

地域観光の活性化による地域貢献も「道の駅第3ステージ」の課題。福島県との県境にある道の駅「米沢」が掲げる基本コンセプトは「オール米沢を体感・創造・発信する道の駅」。国内観光業の資格を取得し日本政府観光局（JNTO）の外国人観光案内所として英語対応可能なスタッフが常駐する「カテゴリー2」の認定も受けた。坂川駅長は「観光プランを提案し、米沢に着地してもらう旅行商品の企画・販売に取り組んでいる」と語り「山形のゲートウエー」が役割と述べた。

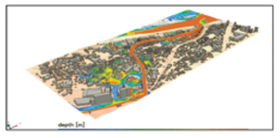
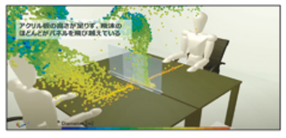
観光面から地域の「稼ぐ力」を引き出す役割を担うDMO（観光地域づくり法人）が注目されるなか、秋田県鹿角市の道の駅「かづの あんとらあ」は21年、DMO推進室を設立。地元の中学生に地域の魅力を英語で発信してもらう事業に取り組んだほか、オンライン観光事業「おうちで鹿角オンラインツアー」をスタートさせるなど、アフターコロナもにらんだ地元の魅力発信に力を注いできた。その歩みを踏まえ同推進室の阿部マネージャーは「地域の観光を牽引する役割を果たしていきたい」と抱負を語った。

多様な取り組み国も支援

設置自治体を代表して登壇した大崎市の伊藤市長は「あ・ら・伊達な道の駅」など市内3カ所の道の駅の努力ポイントを①清潔な道の駅②SNSとメディアを活用した情報発信③損して得する経営―と紹介。西川町の菅野町長は「町長が道の駅のトップを兼ねることで町と道の駅が共通の目標実現に向けて二人三脚で邁進できる」と、地方創生に果たす道の駅の役割の大切さを強調した。

直売所のキャッシュレス化や子育て応援施設整備、防災道の駅の指定とBCP（事業続計画）策定など「地方創生・観光を加速する拠点」としての道の駅のパワーアップのため、国土交通省も支援に乗り出している。

論議に加わった国交省道路局企画課評価室の井上圭介室長は「観光による交流人口を、地域でさまざまな役割を果たしてもらえる関係人口にしていくことが、地域の活力につながるのでは」と話し「各地に多様な取り組みがある。いいところはどんどん発信し、お互いのいいところ取りで事業を進めていただければ」と期待を語った。

防災拠点化が進む道の駅を、新型コロナウィルスによる空気・飛沫感染、河川の氾濫等の自然災害から守る。
CAEおよび気流解析技術をコア技術として、様々な技術サービスを行っています。
テックレボリューションは 研究開発集団です。
複合災害
河川の氾濫と都市浸水の3D解析
気象情報と地形データを基に、様々な河川の3次元浸水解析や高精度なハザードマップの算出が可能です。避難計画作成や河川近傍の建物、ビルの安全性の確認などに活用していただけます。

飛沫・気流の3D解析
TV,報道でもお馴染みの飛沫シミュレーションを建物の屋内空間を3D化した上でリアルに再現し、飛沫・空気の流れを可視化します。その上で同様に対策をしていくかを検証し、改善します。

株式会社テックレボリューション　代表取締役　酒井正和　本社：〒619-0237 京都府相楽郡精華町光台1-7 けいはんなプラザ・ラボ棟9F

くるくる なると
廣中将太駅長
2022年4月にオープン。交通結節点の好立地を生かした「食のテーマパーク」として鳴門・徳島をはじめ四国、日本全国のおいしいものを集めました！ 鳴門金時を使用した「おいもあんぱん」が名物。その他にもここだけのオリジナル商品やグルメを多数ご用意しています。
徳島県鳴門市大津町備前島蟹田の越 338-1
国道11号　TEL. 088-685-9696

あがの
坂井文駅長
2022年10月にグランドオープンし「食べることは、生きること」がコンセプト。新鮮な地場野菜や当駅オリジナル商品のお煎餅、菓子、地元コシヒカリのおにぎり定食、地場野菜かき揚げ天そばなど、地域の「おいしい」を取り揃えております。お子様が喜ぶ大型遊具もどうぞ。
新潟県阿賀野市窪川原 553-2
国道49号阿賀野バイパス　TEL.0250-25-7011

やたて峠
村田明駅長
周囲を秋田杉に囲まれた峠の道の駅。宿泊施設の大館矢立ハイツが中心施設で、杉木立を眺めながら自慢の源泉かけ流し温泉を満喫できます。また、見晴らし抜群のレストランでは一押しの鶏飯「峠のわっぱめし」や、比内鶏、秋田米、舞茸のきりたんぽ鍋など郷土料理が味わえます。
秋田県大館市長走陣場 311
国道7号　TEL.0186-51-2311

みちのえき 駅長セレクション

シリーズ「国土教育」

布田保之助と通潤橋の物語

布田保之助の墓（熊本県熊本市）

皆さんは小学校時代、郷土の歴史について学んだことを覚えていますか。その時、地域の発展に尽くした先人が、どのような苦心や努力をして当時の生活の向上に貢献してくれたと学んだでしょうか。今回は、郷土学習についてのお話しです。

未来への架け橋

「橋を架ける。熊本の白糸台地は江戸時代、水に乏しい不毛の大地でした。この困難の中に布田保之助は希望を見出しました。水路橋を架け、山から水を引く。高さ20㍍もの石橋は当時存在しませんでした。30億円を超える費用を捻出しなければならない。高い水圧、大雨、想定外の事態に何度も失敗しました」

「それでも保之助は決して諦めませんでした。30年以上にわたる挑戦の末に『通潤橋』を完成させました。熊本地震で一部損壊したものの今でも現役。150年にわたり白糸台地を潤し豊かな実りをもたらしてきた。まさに『未来への架け橋』となりました」

これは2016年9月26日招集の第192回国会冒頭での安倍首相（当時）の所信表明演説の一部です。演説は熊本県山都町の白糸台地に布田保之助らによって架けられた石橋「通潤橋」の物語で締めくくられています。その国会では大規模な平成28年度第2次補正予算が成立、熊本地震災害復旧・復興関係予算も大幅に認められました。

小学4年生社会科の郷土学習

「地域の発展に尽くした先人が、さまざまな苦心や努力により当時の生活の向上に貢献したことを学ぶ」学習プログラムは、戦後の小学校の学習指導要領が一貫して、児童の発達段階（学習能力）が高まった小学4年生の社会科で義務付けてきたものです。

現行の学習指導要領・同解説によると「例えば用水路の開削や堤防の改修、砂防ダムの建設、農地の開拓などを行って地域を興した人、藩校や私塾などを設けて地域の教育を発展させた人、新しい医療技術等を開発したり病院を設立したりして医学の進歩に貢献した人、地域の農業文化を広めた人、新聞社を興すなど・漁業・工業など産業の発展に尽くした人など『開発、教育、医療、文化、産業など』の面で地域の発展や技術の開発に尽くした先人の具体的事例の中から一つを選択して取り上げる」とあります。

発行されている東京書籍／教育出版／日本文教出版の三つの教科書はいずれも「開発」の面で地域の発展に尽くした先人の苦労や功績を取り上げています。

通潤橋／見沼代用水／那須疏水

東京書籍は「通潤橋」を学習素材として取り上げ『谷に囲まれた台地に水を引く』というタイトルで18頁を割いています。教科書は、熊本地震からの復旧も進み今は熊本県を代表する観光資源としても重要な役割を果たしており、現在も保之助の誕生日と命日には毎年例祭が行われているなど、通潤橋が地域住民の宝になっていると記しています。

教育出版の教科書は井沢弥惣兵衛為永が新田開発のために武蔵国に普請した灌漑農業用水「見沼代用水」を、日本文教出版の教科書は栃木県北部の那須野が原に飲料・農業用水を供給する用水路で、矢板武や印南丈作らの尽力により整備された「那須疏水」を採録しており、いずれの教科書も十分なページを割いて「地域の発展に尽くした先人がさまざまな苦心や努力により当時の生活の向上に貢献したこと」を教えています。

郷土のインフラ作り 先人の功績を学ぶ

通潤橋（熊本県山都町）

安倍元首相国会演説の結び

安倍元首相の所信表明演説は、次の言葉で締めくくられています。

「少子高齢化、不透明感を増す世界経済、複雑化する国際情勢、厳しい安保環境。我が国は今もさまざまな困難に直面しています。私たちに求められていることは悲観することでも、評論することでもありません。ましてや批判に明け暮れることでもありません。議論を行い、先送りすることなく『結果』を出す。私たちは国民の代表としてその負託にしっかり応えていこうではありませんか。（中略）決して思考停止に陥ってはなりません。互いに知恵を出し合い、共に『未来』への橋を架けようではありませんか」

インフラ／教育／民主主義は「幸福の基盤」

現在私たちが享受している安全で快適な生活は、先人たちが森林や田畑、鉄道や道路・橋を整備し、川を治め、水資源を開発するなど、絶え間なく国土に働きかけ続けることにより、国土から恵みを返してもらってきた歴史の賜物です。現代に生きる私たちの世代も国土に対して働きかけを続け、将来世代により良いインフラストラクチャー（社会基盤）を引き継いでいかなければなりません。

正確な知識や道徳という共通基盤がなければ、正しいコミュニケーションや共同生活を営むことはできませんし、個人の持つ能力を引き出し、それによって社会・経済を維持・発展させていくことはできません。「布田保之助と通潤橋の物語」は、戦前は修身、戦後は国語・社会・道徳の教科書に幾度も採録されてきた伝記であり、児童・生徒に生き方の一つの規範を示す役割を果たしてきました。

インフラ／教育／民主主義は、国を豊かにするだけでなく、そこに住む人々に基本的な健康や安全を提供し、機会や希望や尊厳を与える「幸福の基盤」なのです。

（国土学アナリスト　森田康夫）

みちのえき 駅長セレクション

川口・あんぎょう　小林一駅長

「花と緑」をテーマとした道の駅です。通年、緑花に関するイベントを開催し、緑に触れる機会を提供しています。館内には、園芸売店、屋上庭園、レストラン、和菓子売店などがあり、名物の樹里安アイスは、川口産の原料を使用した3種類のオリジナルアイスで好評です。

埼玉県川口市大字安行領家 844-2
国道 298 号　048-296-4021

竹田　堀哲郎店長

自然豊かな山々に囲まれ、一日に数万㌧を超える湧水があふれだす「名水の里 竹田市」は、県内有数の農業産地です。道の駅竹田には地元の新鮮野菜や農産加工品が揃った直売所、野菜たっぷりメニューのレストランがあり、1月から5月までは、いちご狩りも楽しめます。

大分県竹田市米納 663-1
国道 442 号　TEL.0974-66-3553

くつき新本陣　清水勝徳駅長

若狭から京都へ塩鯖を運んだ鯖街道沿いの道の駅で、鯖寿司や鯖の熟れ寿司とともに独特な苦味が癖になる栃餅が特産品です。タラの芽などの山菜をはじめ、四季折々の旬の食材を販売しており、特に恒例の日曜朝市には県内外から多くのお客様にお越しいただいています。

滋賀県高島市朽木市場 777
国道 367 号　TEL.0740-38-2398

列島保全への課題

「国土学」が解き明かす日本の再興③

経済学のセンメルヴェイス反射

国民を豊かにする政治を

センメルヴェイス氏と産褥熱

センメルヴェイス・イグナーツ・フュレプ氏はハンガリー生まれで、ウィーンの病院で産科の医者として働いていた人である。彼は1850年頃にウィーンの総合病院で産科の助手になり、そこでは妊産婦の13%余りが産褥熱で死亡していた事実を知った。センメルヴェイス氏が勤めていた病院には産科が二つあり、第一産科の死亡率が第二産科よりはるかに高かった。

第一産科は医者や医学生が担当し、第二産科は助産婦が預かっていた。彼はなぜ第一産科の死亡率が高いのかをいろいろ研究するうちに、第一産科の医者は解剖などを行った後に出産に立ち会うことが多く、その際に感染症の菌を妊産婦に持ち込んでいるのではないかと考えた。

感染症予防の父の悲劇

センメルヴェイス氏は直ちに、手洗いに関する厳格な規制を導入し、今日でいうカルキの入った水溶液で両手を消毒することを義務付けた。すると何と18%程度だった死亡率が0・2%にまで激減するという大きな効果を生み出した。しかしこの発見は、産褥熱に関する専門の医者、ベテランの医者連中の考え方を真っ向から否定するものだったため、センメルヴェイス氏の職を奪ってしまった。

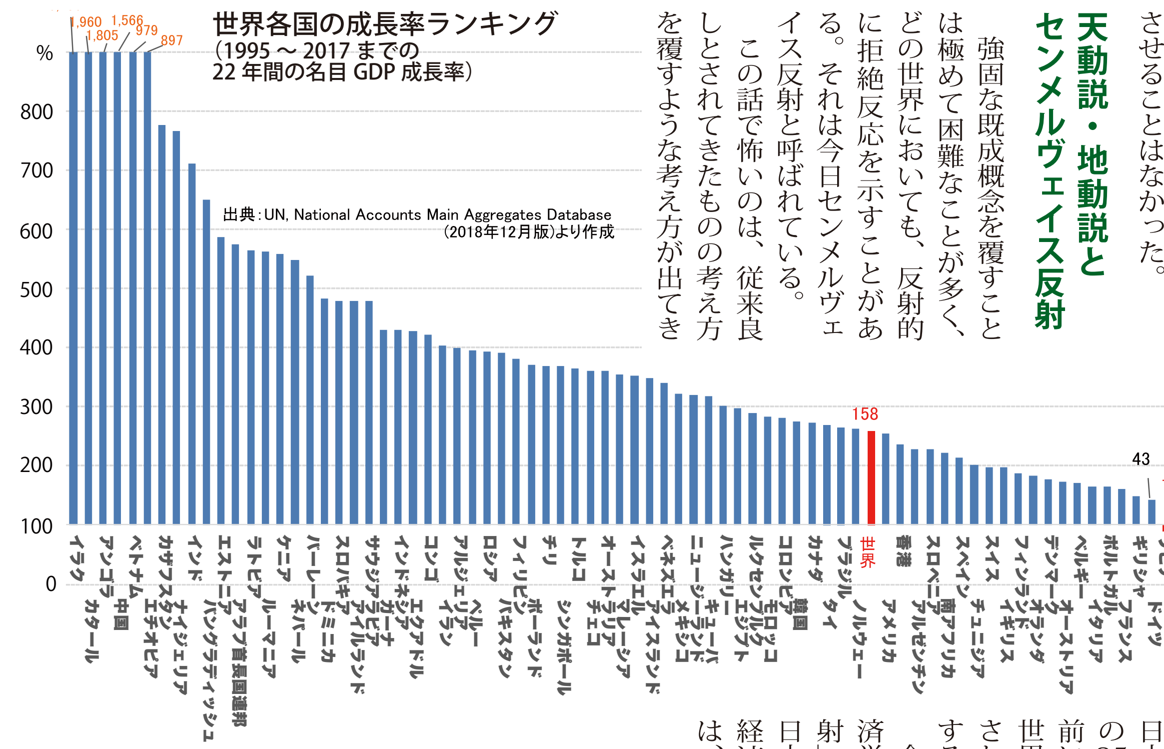
今日ではセンメルヴェイス氏は消毒法の父、感染症予防の父と呼ばれるほどの名声を得ているが、生きている間は専門家からはまったく評価されず、専門家との争いの中で傷を負い、その傷がもとで亡くなった。

センメルヴェイス氏がいなくなると死亡率はまた元に戻った。しかし、もともと彼の方法論自体を認めていなかった医師たちは、手洗いを復活させることはなかった。

天動説・地動説とセンメルヴェイス反射

強固な既成概念を覆すことは極めて困難なことが多く、どの世界においても、反射的に拒絶反応を示すことがある。それは今日センメルヴェイス反射と呼ばれている。

この話で怖いのは、従来良しとされてきたものの考え方を覆すような考え方が出てきた時、世の中が起こす拒否的な反応だ。天動説と地動説もそうだった。地球は宇宙の中心にあって静止し、すべての天体が地球の周りを公転しているという天動説に対し、カトリック司祭だったコペルニクスが異を唱え、天動説では天体の動きを正しく解釈できないとして地動説を主張した。その後、ガリレオ・ガリレイをはじめ多くの学者が地動説を主張したが、多くが裁判にかけられ、軟禁生活などを強いられた。

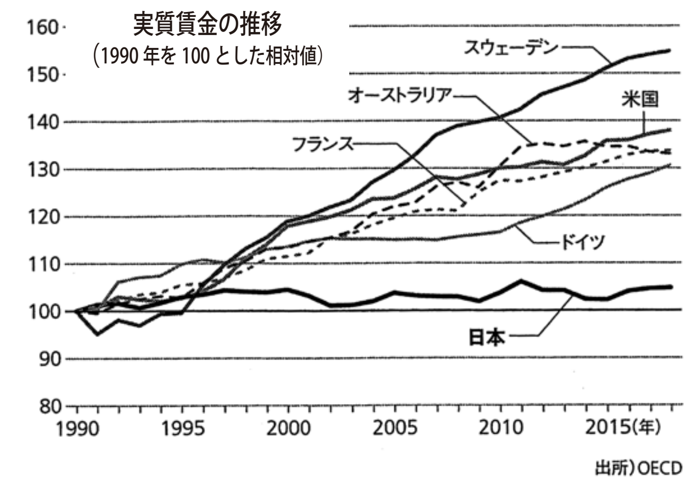


センメルヴェイス反射状態の日本経済学

現在のわが国の主流派経済学は財政危機をあおり続け、財政破綻の危険があるとして、財政出動を厳しく制限すべきだという主張を繰り返してきた。東日本大震災の際には地震発生からわずか2カ月後、現地はまだ大勢の行方不明者を捜索中で、当時もデフレ経済だったにもかかわらず、国民からお金を収奪することになる増税を主張して、結局それが通ってしまった。

日本は財政危機宣言以降のこの25年間、財政破綻の恐れの前にただただ恐れおののいて世界の趨勢から大きく切り離されて行ったが、それを象徴する政策だった。

今、日本を席巻している経済学は「センメルヴェイス反射」状態ではないのか。長く日本を引っ張ってきた主流派経済学「新自由主義経済学」は、政府は小さければ小さいほどいい、自由化や民営化はすればするほどいい、規制はできるだけ緩和すればいい、との考え方で、より小さな政府を目指してきた。



財政再建至上主義の日本

その結果、わが国は経済成長しなかったために税収が伸びず、財政が非常に厳しい状態が続いてきた。この22年間の名目GDPを示した国連の資料を見ると、世界中のすべての国の中で、内戦に明け暮れるリビアと日本だけがマイナスだった国とされる。世界中の国々の中で、22年間も経済成長しなかった2カ国の一つが日本だというのだ。

「財政再建至上主義」という考え方で主導されてきたわが国政府は、プライマリーバランスなどという世界のどの国も採用していない財政管理の手法を用いて、とにかく財政が赤字でなければいいという政策を取り続けてきた。

それが日本の停滞、下落に直結しているわけだが、それに代わる学説がなかなか生まれてこなかった。国民を豊かにできない経済学などそもそも間違っているのだ。

国民を豊かにする政治を

小さな政府を目指し、規制を緩和し、自由化や民営化を進めた「新自由主義経済学」は、既に破綻しているにもかかわらず、経済学者らはそれを認めない。

しかし、その当然の結果として国民の貧困化や労働者の非正規雇用化が進み、結婚できない所得層が生まれ、子供の数が減って、生活保護が急増し、働かざるを得ない主婦が増えている。

財政危機宣言が出された1995年以降、日本人の賃金・給与はほとんど伸びていないが、これは先進国で唯一の現象だ。わが国の今の状況は、政治が本来目指すべき方向「国民を豊かにすること」でないことは明らかである。

「国土学」が解き明かす日本の再興　大石久和著

「国土に働きかけなければ、国土からの恩恵は得られない」と国土学を提唱する著者が、日本国土の自然・地理的条件や、日本人特有の歴史観・死生観を、諸外国と比較しながら多角的に分析し、日本国家にもっとも適した国づくりの方針を導き出します。

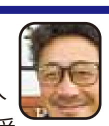
発行：海竜社
定価：1700円＋税

あさご　羽渕敏明駅長

全国で最初に登録された老舗の道の駅。冬季限定ですが、岩津ねぎが最大の特産品で、全国発送も伺っております。地元で捕れた鹿肉を使った焼肉定食も人気の一品です。〝天空の城〟竹田城跡を中心にサイクリングロードが整備され、道の駅を拠点とする改修も進めています。

兵庫県朝来市多々良木 213-1
国道 312 号　TEL.079-678-0808

白馬　吉川健一郎支配人



北アルプスの真下、自然の恵みを受けた「白馬ブランド」を通して白馬の魅力をやさしく、楽しくお伝えしています。雄大な自然を愛し白馬を愛してくださるお客様と地域をつなぎ、生産者様に寄り添う事も心がけており、山小屋のようにアットホームな、他にない施設です。

長野県白馬村神城 21462-1
国道 148 号　TEL.0261-75-3880

不知火　福島賢一郎支配人

不知火海に面し、「ロマンの火とフルーツの里」として有名な地です。新鮮な魚介類や強い甘みとほのかな酸味の微妙なバランスのデコポンなどかんきつ類を販売する物産館、海の幸たっぷりメニューのレストラン、デコポンソフトクリーム等おいしさ満載の人気スポットです。

熊本県宇城市不知火町永尾 1910-1
国道 266 号　TEL.0964-42-3730

みちのえき 駅長セレクション

大災害の教訓を忘れないで「防災道の駅」選定の「朝霧高原」で写真展

大災害の教訓を忘れないでと9～10月にかけて1カ月間、国土交通省は「防災道の駅」に選定された静岡県富士宮市の道の駅「朝霧高原」で「大規模災害の写真展」を開催した。市民に災害に備える意識を高めてもらう災害記録の継承が目的。国交省静岡国道事務所が9月16日に富士宮市民文化会館で開いた「道の駅防災セミナー」と連動した企画で、東日本大震災をはじめとする災害の記録写真と大震災の被災遺物を展示。期間中、（一社）ルートスクエアが、災害時に役立つ設備などを展示する「防災技術展」も同時開催し、防災道の駅のあるべき姿の一端を示した。

災害写真展
大災害の教訓を伝え生かす

写真展は大規模災害時に支援活動の拠点となる富士宮市の防災道の駅「朝霧高原」の多目的広場に、防災テント2棟のほか実際の災害で活用された可動式のコンテナハウス3棟をL字型に連結して設置、展示会場とした。

防災テント1棟に、東日本大震災の津波を受けて折れ曲がった道路標識や、小学校の壊れた時計など災害の激しさや脅威を伝える「被災遺物」を展示した。他のテントには写真集「災害列島・日本～49人の写真家が伝える〝地球異変〟の記録」から、壊滅した漁業の町宮城県気仙沼市の市街地まで流された大型漁船やがれき、奪われた故郷を思って涙を流す福島県飯舘村の男性の写真など、同大震災の災害写真を展示。

コンテナ内には東日本大震災以降の木曽御嶽山噴火、鬼怒川決壊、熊本地震、九州北部や西日本豪雨災害など、近年頻発している大規模災害の写真を展示した。

来場者はじっと展示写真に見入り、災害時に思いをはせながら「他人事のように思っていたが、実際に日本で起こっていることを身近に感じた。いつ自分にふりかかるかも分からず、備えが大切だと思った」などと話していた。

富士宮市都市計画課の湯澤智課長は「過去の災害からの教訓を伝えて生かし、広域に対応できる災害拠点としての道の駅の機能を強化していきたい」と話した。

防災テント内の写真展に見入る来場者ら

コンテナ内でも災害写真を展示

防災セミナー
「朝霧高原」を防災道の駅のモデルに

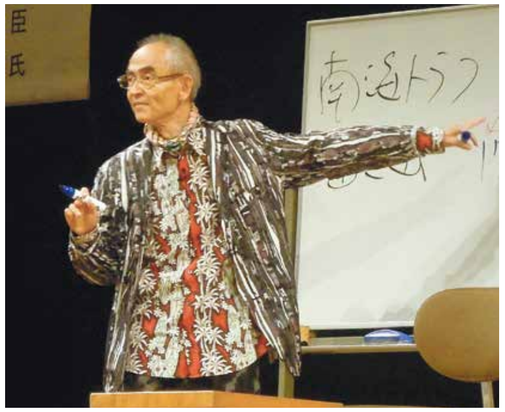
国交省静岡国道事務所は9月、富士宮市民会館で「富士宮市『防災セミナー』～今、静岡で考えるべき備えとは～」を開催した。南海トラフ地震に対応する同県の広域受援計画や防災道の駅「朝霧高原」の機能強化、災害に関わる最新の知見を市民はじめ関係者に広く知ってもらい、地域の防災意識の向上を図るのが目的である。

同県危機対策課の藤本啓一危機調整官が「南海トラフ地震における静岡県広域受援計画」／静岡国道事務所の浅井聡副所長が「朝霧高原」における防災機能強化の取り組みの進捗／「朝霧高原」の吉里正臣支配人が「朝霧高原」防災・減災への取り組み――について、それぞれの立場から説明や報告をした。

火山噴火研究の第一人者・京都大学の鎌田浩毅名誉教授が「大地変動の時代に地震・火山・気象災害のハザードをどう避けるか―富士山噴火と南海トラフ巨大地震に賢く備える―」をテーマに基調講演。

巨大地震が発生すれば地殻のひずみで富士山も噴火してしまう。静岡は大事な土地だが大災害の危険も内包している、と持論を展開し、災害への備えの重要性を力説した。

同国道事務所の柳野和也所長は「『朝霧高原』が防災道の駅のモデルになれるよう、力を入れて支援していきたい」と語った。


富士山噴火に警鐘を鳴らす鎌田浩毅名誉教授

富士宮市「防災セミナー」説明する朝霧高原の吉里正臣支配人

ルートスクエア……災害時に役立つ設備などを展示する「防災技術展」も同時開催

防災技術展
災害時にも自立目指す

防災道の駅「朝霧高原」の多目的広場にさまざまな設備など実物を展示した「防災技術展」は、ルートスクエアに集まる若手起業家各社が、現物展示の重要性を考え「防災道の駅に必要な装備のモデルを具体的に見てもらおう」と多様なアイデアを形にして結集した。

展示の最大の狙いは、ライフラインが途絶えても、電力も水も自給自足できることを目指し実現することだった。特に平常時と災害時の垣根をなくし、日常の運用が非常時にも継続可能なことを示すことに重点を置いた。

このため展示施設の中核となるコンテナハウスは耐震性が強く、平時はオフィスなどに使え、非常時は避難所や対策本部にもなることを想定。展示館のコンテナの一つは、西日本豪雨災害に際して、実際に岡山県倉敷市で仮設住宅として使われたものを移設した。

屋根には太陽光発電パネルを並べ、蓄電池と連動して電力を確保。空気中の水蒸気から水をつくる空気製水機で水を賄った。

情報発信機能を持つデジタルサイネージやさまざまな物品を提供できる自由販売機、災害時に不可欠な簡易トイレやドローンポートなども展示した。＝**具体例を下段に紹介**

ルートスクエアは災害への備えに、これら防災関連設備や機器、サービス等の機能をまとめた「施設パッケージ」を防災道の駅などで導入しては、と提案している。

コンテナに付随して設置したウッドデッキやコンテナ内では、コーヒーが飲めるサービスも提供。展示を見た来場者は「平時には考えにくい防災を学べた。新技術を生かし防災モデルを作れば国内はもちろん海外にも貢献できるのでは」などと話していた。

◇　◇

さまざまな防災技術の一部、空気製水機や蓄電池、デジタルサイネージなどは、仙台市で開かれた「東北6県『道の駅』まるごとフェスタ」でもルートスクエアがブース出展（**4面に関連記事**）。ここでも来場者が説明パネルを読むなど、強い関心を示した。

東北道の駅まるごとフェスタでのルートスクエアの展示ブース

可動式コンテナや防災テントが設置された「朝霧高原」の多目的広場

東北の駅で実証実験へ
「災害弱者」に対処を

東日本大震災の教訓を生かし、防災道の駅はどうあるべきかを探ろうと、東北の防災道の駅を使って実証実験ができないか、という計画が持ち上がっている。

ハード、ソフト両面でどんな取り組みをすれば良いか、さまざまな課題に対して具体的な展開を社会実験しようという構想だ。キーワードに浮上したのは「災害弱者」。

ハード面では、東北で最も防災対策が進んでいる山形県飯豊町の防災道の駅「いいで」を想定。現在の防災設備に加え、さらにどんな設備が必要か、それらの施設をどう活用すれば効果的な防災対策になるか、などを試行する。

ソフト面では、秋田県大仙市の防災道の駅「協和」が候補。高齢者や子ども、子育て世代、インバウンド旅行者らはいわば災害弱者。そんな人々に対し、災害時の避難者のケア、道の駅を避難先としてどんな対処をすることができるか、など実験したい。

計画しているのは東北「道の駅」連絡会や東北みち会議の有志。国や自治体にも参画してほしいと関係先に相談を始めた。実証実験が実現すれば本紙も広報の役割を担う。

パネル展示
・グランピング施設。非常時は避難所等に【㈱PARKER】
・再エネ導入で電力供給【アンタルグリッド㈱】

いーちゃりかー
電動アシスト4輪車両。新しい乗り物を提案【アクテック㈱】

Route Square

ガシャポン
被災地でもおもちゃで子供に笑顔とやすらぎを【㈱バンダイ】

ドローンポート
非常時にも安全に離着陸できる場所が多数確保できる【ミヤチ㈱】

ラップポン
災害備蓄用の自動ラップ式トイレ。熱密封で無臭【㈱オアシスMSC／日本セイフティー㈱】

エコ空調
エアコンの冷媒ガスを流用、動力ゼロの空調パネル【㈱OAKインターナショナル】

自由販売機
災害時に安心の提供が無人ででき、情報発信も可【㈱スキマデパート】

サイネージシステム
大型ディスプレイで平時・非常時に情報発信【㈱三陽電設】

空気製水機
空気中の水蒸気から水をつくる。非常時には必須【㈱ALATA】

蓄電池
太陽光で発電した電気を蓄え会場で使用【国重・ライティング㈱】【WWB㈱】

太陽光パネル
展示場の電気を全て賄った再利用太陽光パネル【AOIエネルギーソリューション㈱】

ムービングハウス
会場の中心施設は移動可能なコンテナ型ハウス【㈱アーキビジョン21】

みちのえき 駅長セレクション

忠類
菅原政成店長
ナウマン象記念館に全身骨格標本、ナウマン公園には遊具やパークゴルフ場があり、親子でのんびり過ごせます。地元特産のゆり根を使用したシュークリームや純白シリーズのゆり根大福、白玉ぜんざい、ようかんのほか、ナウマンゾウどら焼き、どろ豚冷凍食品も人気です。
北海道忠類白銀町 384-12
国道 236 号　TEL.01558-8-3236

にのみや
飯野裕司店長
真岡市は日本一のいちご生産地。今年は特に新品種『とちあいか』の朝採り直販が活発でした。「プレミアムとちおとめロールケーキ」など独自のいちごスイーツも味わえます。二宮尊徳ゆかりの地で、「尊徳物産館」の味噌、純米酒、最中など尊徳グッズも好評です。
栃木県真岡市久下田 2204-1
国道 294 号　TEL. 0285-73-1110

にしかわ
澁谷 隆弘マネージャー補佐
出羽三山の主峰、月山の恩恵を受けた産物がたくさんあります。ブナ林と清流が豊かで、旧環境庁の名水百選に選ばれた水源を原水にした「月山自然水」、姉妹品の「月山ビール」は当駅で製造しています。春の山菜、秋のきのこと四季の幸を存分に楽しめ、夏スキーも有名です。
山形県郡西川町水沢 2304
国道 112 号　TEL.0237-74-2100

みちのえき 駅長セレクション

原鶴
河津純治駅長
福岡県内の「道の駅」1号店です。館内には、特産の「富有柿」をはじめ、朝倉自慢の野菜・果物、地元の食材を使ったドレッシングなど加工品がたくさん並びます。しょうがドレッシング、ピーマンみそなど原鶴でしか買えないオリジナル商品もあり、ご来店をお待ちしております。
福岡県朝倉市杷木久喜宮 1665-1
国道 386 号　TEL.0946-63-3888

オホーツク紋別
宮川良一駅長
流氷がテーマの流氷科学センター、氷海展望塔オホーツクタワー、砕氷船ガリンコ号、アザラシ専門施設のアザラシランドやアザラシシーパラダイスなど、道の駅周辺には観光施設が充実しています。オホーツク海の神秘的な魅力について、見て、触れて、体験してください。
北海道紋別市元紋別 11-6
国号 238 号　TEL.0158-23-5400

ロック・ガーデンひちそう
林佳成駅長
当駅は町のシンボルである「日本最古の石博物館」に隣接し、飛騨の玄関口に位置します。地質学を学ぶ人達の登竜門とも言われる「飛水峡」や国の天然記念物「甌穴群」（ポットホール）、登山愛好家に人気の「納古山」が近くにあり、休日ともなると駐車場も満車です。
岐阜県七宗町中麻生 1176-3
国道 41 号　TEL. 直通電話はありません

■豪雨で被災した防災道の駅に緊急支援

8月に記録的大雨で最上川がはん濫した山形県では、飯豊町の防災道の駅「いいで」も施設内に泥水が流れ込むなど被害が出た。地域再生への貢献を目指す（一社）ルートスクエアは同5日、「いいで」に空気中の水蒸気から水を作る空気製水機や蓄電池を緊急に送り復旧を支援した。

■「水の郷さわら」で来場者1500万人記念企画

千葉県香取市佐原の道の駅「水の郷さわら」は23年1月9日、来場者1500万人到達記念祝賀イベントを計画。1500万人目の来場者を祝い香取市長から花束や記念品を贈るほか、市のゆるキャラ「カトリーヌいもこ」＝**写真**＝との写真撮影会も。当日来場者には紅白餅など記念品を贈る。

■全国建設青年会議　第27回全国大会開催

全国建設青年会議は12月5日、東京元赤坂の明治記念館で第27回全国大会を開催。岸田文雄首相や斎藤鉄夫国交相も駆け付け、大石久和日本建設技術協会会長（本紙10面「国土学事始め」筆者）もパネリストで参加した。同青年会議は地域と国土を守り社会貢献を目指す建設青年人の集まり。地域建設業者の今後の方向性を考えた。

■大槌町「造船記」プロジェクトがスタート

写真集「災害列島・日本」の3.11写真記録委員会実行委員のカメラマン野田雅也氏は、東日本大震災以降撮り続けた岩手県大槌町の船大工を中心とした復興の軌跡を伝える「『造船記』～岩手県大槌町・11年間の復興の軌跡～」の出版と写真展実現のためクラウドファンディング＝下記URL＝を始め、協力を呼びかけている。

https://motion-gallery.net/projects/zousenki

■KULが第2回防災企画展

株式会社関西都市居住サービス（KUL）は2023年1月14日～3月26日、関連施設5カ所で「将来の災害に備える」をテーマに「第2回KUL防災企画展」を開催する。10月に関東大震災100年を迎えるのに合わせ1会場10日間程度で巡回展示。

富山では災害伝承碑めぐる企画も

7カ所の碑をまとめて観察できるランドマーク的な場所

富山県民生涯学習カレッジ本部が主催するウオーキング冒険塾は7月11日、同県射水市で自然災害伝承碑めぐりを開催した。射水市は同県のほぼ中央にあり、東西が県の2大都市である富山・高岡両市に隣接、富山湾に面する。

7月11日は88年前、庄川の大洪水があった日だ。前々日から降り始めた大雨は、特に庄川上流の岐阜県山岳地帯で未曽有の豪雨となり、11日に最高水位13・1㍍最大流量毎秒3361立方㌧を記録、浅井村（現射水市浅井地区）で破堤、射水郡（現射水市）の大半は大湖と化し、死者20人負傷者240人、流失家屋94棟、民家破損5418棟、浸水家屋4009棟、田畑冠水（田3986㌶、畑182㌶）の甚大被害をもたらした。

この災害の60周年記念事業として、当時の大門町が被害状況や水位を記した記念碑を町内7カ所に設置した。国土地理院の地理院地図は同県内10基の伝承碑を掲載している。

ウオーキング冒険塾は大洪水前日に当たる10日、射水市内にある7基の碑を巡るウオーキングを実施。予想を超える40人が参加し、炎天下に汗を流しながら各碑を結ぶ13㌔を3時間で巡った。冒険塾生の防災士から詳細で分かりやすい説明を受けた。

◇

当日の行程と見学した伝承碑の説明をまとめた。

【9時10分】越中大門駅をスタート。駅前に設置された1番目の碑を見る。濁流が北陸線でせき止められ小杉町戸破地内までおよび、その後線路の一部が崩壊、新湊地内まで達したと記す。この地点の洪水位は標高8・25㍍。

【9時20分】大門小学校の校庭の2番目の碑。二口集落の大半が床上浸水の被害を受けた。難を免れた誓光寺などに中田往来の通行人を含め100人余の人が避難。この地点の洪水位は8・99㍍。

【9時45分】3番目の碑がある島コミュニティーセンター（旧浅井小学校）に着く。校庭にも濁流が押し寄せグラウンドや集落内に立木と一緒に人も流されてきた。誕生寺の前で救助ロープで奇跡的に一命をとりとめた人がいたとある。洪水位は11・2㍍。

【10時】4番目は、7カ所の碑をまとめて観察できるランドマーク的な場所だ。碑と並んで大きな石面に地図が描かれ、洪水位などを記す。庄川大洪水の教訓を生かし、災害の恐ろしさと防災の心構えの大切さを後世に伝えるため町内6カ所に碑を設置すると記されている。洪水位は10・49㍍。防災士に詳細な説明を受ける。

参加者に防災士が詳しい説明

【10時30分】廣上神社境内の5番目の碑。広上、西広上地内は堤防決壊時の濁流の直撃を受け、避難の間もなく死者7人流失家屋26棟の大惨事となり、集落全体が川原のようになったとある。洪水位は16・17㍍。

【11時】庄川右岸堤防の6番目の碑。上流の岐阜県山岳地帯が未曽有の豪雨となり、11日9時半ごろ堤防を越水、堤防外側から洗堀5カ所で破堤。濁流は新湊まで達し死者16人家屋流失30棟の大惨事に。洪水位はなく降水量や破堤カ所を記す。岐阜が438㍉、大門が64㍉。

【12時10分】7番目の碑のある公園でゴール。洪水は鴨居の下まで達し、児童は3日間学校で避難。和田川の常盤橋をはじめ数橋が流失して交通が寸断、町の中は笹舟が行き来した。洪水位の記載なし。

国土地理院は「碑登録」呼びかけ

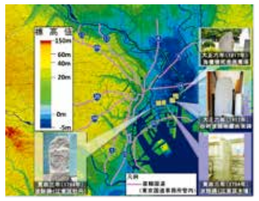
「防災学習、災害の備えに生かそう！」――国土交通省国土地理院は、近年の災害多発を受けて2019年からウェブ地理院地図に掲載を始めた「自然災害伝承碑」を、先人の教訓として伝承し災害の備えに生かすため、伝承碑を抱える全国の自治体に積極的な登録を呼びかけている。特に教育現場では土地の成り立ちなど地形特性情報を学習教材に活用し、災害の事実と教訓を今の子ども達にしっかり伝えてほしいと訴えている。

防災学習、災害の備えに生かす

行方不明者の捜索活動にあたる大阪府警の広域緊急援助隊と水害碑（2018年7月）（写真提供：大阪府警察）

自然災害伝承碑は過去に発生した津波・洪水・火山災害・土砂災害など過去の自然災害に関する情報が刻まれた石碑やモニュメント。日本各地に多数存在し、列島を取り巻く自然環境の厳しさを物語る。

過去に発生した自然災害は、必ず再び発生すると言われ、自然災害に関する先人の教訓を世代・地域を越えて、地図で「見える化」し、国民共有の資産として活用してもらうのが目的。19年から地理院地図に掲載を始め今年12月8日に17市区町村28基を追加、現在の公開数は全国509市区町村1736基となっている。しかし、これでも全国にあると言われる災害碑の半分程度だという。



東京都心部の標高データと自然災害伝承碑（地理院地図より作成）

流域治水の推進にも、流域住民に過去の災害の教訓を知ってもらうことが鍵だ。気候変動による豪雨災害の激甚化・頻発化を受け、あらゆる関係者による流域全体での「流域治水」の本格的な実践は待ったなし。流域住民や企業関係者に流域治水への備えに協力してもらうためにも、過去の災害の事実や先人が遺した「教訓」を知ってもらうことが重要だ。災害史・郷土史や土地の成り立ちに詳しい人の協力も得て、流域に遺る水害碑を自然災害伝承碑としてしっかり登録し活用することが大切になる。

国土地理院は「それぞれの地域で洪水や津波のハザードマップと併せて、その地にある自然災害伝承碑の教訓を紹介し、地域が抱える災害リスクや災害への備えを自分ごととして捉えてもらうよう伝えてほしい。自然災害伝承碑プロジェクトが持つ教訓を、流域治水を支える防災のプラットフォームとして活用してもらいたい」と話している。

自然災害伝承碑の登録は、地元の市区町村が国土地理院の地方測量部に申請。大洪水で運ばれた岩、火山灰に埋まった鳥居、過去の洪水の水位標など、碑文がなくても特定の災害で伝承すべき事実や教訓が明確なら登録可能で、地方測量部に相談を。

川崎茂信・国土技術研究センター業務執行理事、元国土地理院長

このQRコードで、近隣の伝承碑を見てみよう！（自然災害伝承碑｜国土地理院）

国土学事始め

大石久和
国土学アナリスト

東海道線をどこに敷設するのか

明治を迎えたわが国は、とんでもないといえるほどのスピードで近代化に向けて走り出しました。いまの政治の混迷からみると、明治政府の行った政策の手順の正しさと速さには驚きを禁じ得ません。

そのなかに全国的な鉄道網の建設がありました。鉄道に先行する形で通信網も全国的に早期に整備したことも特筆に値します。これらは、明治政府が「西欧列強」による植民地化や彼らからの攻撃を非常に心配していたために急いで実行されたのです。

そのことを証明する話が伝えられています。明治政府は明治22年に東京・神戸間の現在の在来線になる東海道線を完成させています。新橋・横浜間のわずか17年後という早さに驚きを禁じ得ません。この時に、東京から大阪・神戸を結ぶ鉄道をどこに敷設するかについて、大議論があったのです。

当時の軍部は、太平洋沿岸を通る現在のルートに反対していました。それは列強の海軍からの艦砲射撃があれば鉄道が破壊されてしまうからというものでした。したがって、東京と神戸を結ぶべしと主張したのです。

その議論は何と明治19年まで続きました。この年に現在のルートで決着したのですが、ということは中央線を建設しながら、東海道線も整備していたことを示しています。それほどに全国ネットワークの早期整備に熱意を傾けていたことを示していますね。

東北本線（現在の青い森鉄道）もいまは八戸回りですが、これにも海岸から近いと軍部は反対したのでした。もし軍の主張が通っておれば、今日の八戸市の発展はなかったことでしょうね。今回の事始めは、平和ボケの今日にはなかなか理解されない昔の事実の紹介でした。

奥飛騨温泉郷上宝
高田隆一駅長

眼前に焼岳を望む飛騨山脈の「湯の宝庫」内にあり、露天風呂もあるオートキャンプ場を併設しています。新穂高ロープウェイ、乗鞍、平湯大滝、上高地などの観光名所も近くです。各種地元名産品を販売し、北アルプスの湧水を利用した奥飛騨わさび、山椒は特に人気です。
岐阜県高山市奥飛騨温泉郷田頃家東垣内11-1
国道471号　TEL.0578-89-3746

江差
照井誉之介駅長

目の前には日本海が広がり、夕暮れ時になると海へ沈んでいくとてもきれいな夕陽に臨むことができます。日本一小さい道の駅として小さいながらも満足度№1を目指し2019年にリニューアルオープンしました。売店でも小さいにこだわった商品や工芸品が並んでいます。
北海道江差町尾山町1
国道227号　TEL.0139-52-1177

みわ
堀江克己駅長

八溝の山々に囲まれ緑あふれる道の駅です。新鮮な野菜や季節の果物を中心とした直売所がメインです。名物「常陸秋そば」は地のそば粉を石うすひきして毎朝手打ちし、ボリュームある「天ぷらそば」が一押しです。アユの塩焼き、カステラパン、キムチなどの漬物も大人気です。
茨城県常陸大宮市鷲子272
国道293号　TEL.0295-58-3939

湯の香しおばら
君島圭一代表取締役

春は新緑、秋は紅葉と四季折々に渓谷が彩りを深める塩原温泉郷の玄関口にあります。お土産コーナーでは切り干し大根を煮た具が入っている切り干し大根まんじゅう、直売所では塩原高原大根、レストランでは地粉「那須の秋そば」を使用した手打ちそばをぜひご賞味ください。
栃木県那須塩原市関谷442
国道400号　TEL.0287-35-4401

マオイの丘公園
齋藤良彦駅長

田園風景が広がる景色の中にある、サイロ風のセンターハウスの展望台からは石狩平野が一望でき、屋上のピラミッド型のガラスオブジェが印象的な道の駅です。新鮮な旬の野菜が揃う農産物直売所をはじめ、窯焼きのピザが楽しめるレストランやスイーツ工房、売店がございます。
北海道長沼町東10線南7番地
国道274／337号　TEL.0123-84-2120

河野
岩倉光弘駅長

海抜200㍍の高台から敦賀湾と敦賀半島を一望でき、夕日が日本海に沈んでく素晴らしい眺望を堪能できます。へしこ（鯖の糠漬）など若狭の特産品販売、越前カニを使用した「かに丼」などの軽食が人気。近隣には温泉や運動公園などが充実し、多くの方々が気軽に利用されています。
福井県南越前町大谷86-1-6
国道8号　TEL.0778-48-2880

道の駅への期待

「食の新潟国際賞財団」事務局長　駒形正明氏

「災害と食」食品産業と連携を

コシヒカリに代表されるお米をはじめさまざまな農作物が豊かに実る新潟県。しかし、歴史をひも解くと、越後平野はかつて低湿地帯が広がり、人々の暮らしは信濃川、阿賀野川といった大河川の氾濫との闘いの連続でした。

明治時代に信濃川の流れの一部を日本海に逃す大河津分水の開削が始まり、その後、排水ポンプ場が作られ土地改良事業が粘り強く続けられました。新潟県民はこうして豊かな耕地を確保し〝食の王国〟を築いてきたのです。

そして、日本一の生産量を誇る米をはじめ豊かな農産物を生かして日本酒、パックご飯や切り餅、米菓やビスケットなどを製造する食品産業を発展させました。「食」と「農」の課題解決に尽力した個人・団体の顕彰を目的に2008年に設立された「食の新潟国際賞財団」を支えているのは、こうした県内の食品企業です。

TeNYテレビ新潟のキャスターを長く務め、同社事業局長、編成局長、関連会社TeNYサービス社長を歴任した後、20年7月から現職。

大手菓子メーカー「ブルボン」の創業は、99年前に発生した関東大震災の翌年のことでした。マグニチュード7・9の巨大地震で首都圏の菓子メーカーが被災し、全国の小売店の店頭からビスケットが消えた時、創業者はこう考えたそうです。

「地方にもお菓子の量産工場が必要だ」

災害時でも子供たちにお菓子を届けたい――創業の思いは、賞味期限が5年間の缶入り乾パンやビスケット、災害備蓄にも適したペットボトルの天然水など同社の商品に受け継がれています。

米菓のトップメーカー「亀田製菓」もお米の加工技術を生かして高齢者が食べやすいレトルトの災害食「ふっくらおかゆ」を製造しています。「サトウ食品」のパック入り「サトウのごはん」は非常食にも利用できる優れものです。

04年の新潟県中越地震の際は、被災地の道の駅が避難所や支援物資の中継拠点として活躍しました。以来、新潟の道の駅の防災意識は高く「災害と食」というテーマにも向き合い続けています。21年11月と今年6月には、国の「防災道の駅」に選ばれた道の駅「あらい」で、県内で製造されている非常食の展示会や試食会も開かれました。

さまざまな自然災害を乗り越えて今がある新潟の農業、食品産業が、全国の「道の駅」とも連携していければと思います。

■新潟の道の駅 YouTube 動画で全国に魅力発信

YouTube動画「にいがた道の駅　ぜ〜んぶ寄ってみた！」の配信が11月1日、スタートした。新潟県内42の道の駅を全て訪ねて映像でリポートする企画。地域経済の復活を後押しする県の補助金で制作、Webで全国にアピールし地域に元気を取り戻す取り組みとして注目される。制作は地元のテレビ局・TeNYテレビ新潟（日本テレビ系）の関連会社「TeNYサービス」。

動画は1本10分余でナビゲーターは同県村上市出身の演歌歌手越川ゆう子さん。「新潟大好き、食べるのも大好き」の越川さんが地元の逸品を紹介し、駅長やスタッフとの掛け合いの中で、道の駅ならではの物語を引き出していく。

ナビゲーターの越川さん（左）と五月女駅長

初回の道の駅「加治川」（新発田市）の五月女奈緒美駅長は元キャビンアテンダント。4月にリニューアルした直売場には地元産のイチゴ「越後姫」の濃厚ジュースや地元の味噌メーカーとコラボした味噌ドーナツ、五月女さんが豆をセレクトしたオリジナルブレンドコーヒーのほか、航空会社との縁で取り寄せる機内食も購入でき、空の旅気分も味わえる。

県内道の駅数は北海道、岐阜、長野に次ぐ全国4位。動画にはGoogle Mapの映像や車窓からの美しい新潟の風景もたっぷり盛り込まれ「食の宝庫・新潟の楽しさ、奥の深さをYouTubeで見て知って足を運んでほしい」とTeNYサービスの坂上明和プロデューサーは話している。

「ぜ〜んぶ寄ってみた」のQRコードとURL
https://www.youtube.com/watch?v=1y12Dv_xtYU

「道の駅と防災」についてのアンケート

本紙が創刊以来追求してきた「道の駅と防災」について伺います。

Q1．防災拠点として期待される「道の駅」に備えてほしいものは何ですか？（優先すべきもの5つまで）
①非常用食料・飲料水　②非常時トイレ（災害時用、携帯用）
③テント、毛布等　④自家発電設備　⑤簡易入浴設備
⑥紙おむつ（乳幼児用、大人用）　⑦ミルク等乳幼児用食品
⑧授乳室　⑨洗浄・除菌用品　⑩非常用通信手段
⑪携帯電話・スマホ充電器　⑫Wi-Fi設備
⑬災害時支援型自動販売機
⑭その他（具体的に　　　　　　　　　）

Q2．食料、飲料水、居場所確保以外で、避難した際に配慮してほしいもの、配慮した方が良いと思うものは？（優先順にいくつでも）
①乳幼児に対する配慮　②高齢者に対する配慮
③病人に対する配慮　④衛生面の配慮　⑤最低限のプライバシー配慮
⑥被災状況等の情報提供への配慮　⑦音楽など心を癒す配慮　⑧ラジオ体操など身体を動かすための配慮　⑨その他（具体的に）

Q3．日ごろから災害に備え、車に常備している防災用品はありますか？（いくつでも）
①飲料／菓子類　②照明器具（懐中電灯）　③道路地図
④携帯トイレ　⑤カセットコンロ　⑥携帯電話・スマホ充電器
⑦毛布等防寒具　⑧携帯ラジオ　⑨カーラジオ以外はない
⑩その他（具体的に　　　　　　　　　）

Q4．本紙はどこの「道の駅」で入手しましたか？
（　　　　　　　　　　　　　　　　　）

Q5．本紙を入手した道の駅の印象をお聞かせください。
（　　　　　　　　　　　　　　　　　）

ルートプレスは人と道のあり方を読者とともに考えようと、毎号アンケートを実施しています。ご意見は本紙で報告させていただくほか、道の駅や地域活性化のための資料として活用していただくよう、行政や「道の駅」関係の諸団体などにも提供していきます。ご回答は統計的に処理して結果のみを公表し、個人を特定できるデータを外部に開示することは一切ありません。忌憚ないご意見をお寄せください。ご回答いただいた方の中から抽選で15人に記念品を贈ります。

ご回答方法

回答用紙に記入して点線に沿って切り抜き、ハガキに貼って投函してください。ホームページ（http://www.route-press21st.jp）からも回答できます。締切は令和5年3月31日（金）。宛先は、〒102-0074 東京都千代田区九段南3-5-10PIM九段ビル2F　NPO法人 人と道研究会

『「道の駅と防災」についてのアンケート』回答用紙

Q1：①　②（災害時用、携帯用）　③　④　⑤
⑥（乳幼児用、大人用）　⑦　⑧　⑨　⑩
⑪　⑫　⑬
⑭（　　　　　　　　　）

Q2：①　②　③　④　⑤　⑥　⑦　⑧
⑨（　　　　　　　　　）

Q3：①　②　③　④　⑤　⑥　⑦　⑧　⑨
⑩（　　　　　　　　　）

Q4：都道府県（　　　　　　　　　）
道の駅名（　　　　　　　　　）

Q5：（　　　　　　　　　）

お名前：
郵便番号〒：
ご住所：
お電話番号：（　　　）－（　　　）－（　　　）
性別：　男　女
年齢：　歳
ご職業：
通信欄（その他ご意見等がありましたらご記入ください）

摩周温泉

徳永哲雄駅長

「北海道・道東の中心に位置する弟子屈町の道の駅。温泉熱を利用して栽培したマンゴーやいちごといった特産品のほか、地場産食材を使ったハンバーガーやアイスクリームなど地域に根差したものを販売しています。弟子屈町の魅力と道東旅行の情報が詰まっています。

北海道弟子屈町湯の島3-5-5
国道241号　TEL.015-482-2500

飯高駅

田中正一駅長

県下唯一、日帰り天然温泉のある道の駅として大好評です。ほかに、ボリューム満点の「松阪牛丼」、年間1万2千個以上売れるお土産「とっとき焼きねぎ地味噌」、飯高町発着の風光明媚なルート「珍布峠ウォーキングコース」なども人気です。詳細は、HPでご確認下さい。

三重県松阪市飯高町宮前177
国道166号　TEL.0598-46-1111

しらやまさん

松岡正信駅長

日本三名山「白山」を源とする手取川が駅の後ろを流れ、展望室からパワースポット「安久涛ヶ渕（あくどがぶち）」を眺められます。レストランでは羽咋育ちの油揚げを3度揚げした「あげあげ」を使う定食等が人気です。白山市観光情報センターも兼ね、白山登山情報等を提供中。

石川県能美市和佐谷町200
国道157号　TEL.076-273-4851

駅長セレクション

ハロハロ ㊼

芝浦工業大学客員教授　谷口博昭

「地方創生」加速へ　道の駅と地域連携の進化を

「道の駅」は平成5年から令和4年8月5日現在まで1198駅が登録され、好評を得ている。理由の一つにドライブ途上で休憩する道路利用者と農林水産物等地場産品の販売などの沿道地域との交流・連携があげられる。人口減少の中で、産学官がコンプライアンスの下、交流促進により大きな成果を上げることが求められ「点から線へ」の展開として日本風景街道などとの連携強化が期待される。

2020年から25年まで「道の駅」第3ステージと位置付け、「地方創生・観光を加速する拠点へ」進化する取り組みを推進するとされていることは時期を得た取り組みである。我が国は元より脆弱で災害が頻発する国土で、首都直下地震や南海トラフ地震などが近い将来生起すると予想され、過度な東京一極集中を緩和し地方の特色ある自立的発展を促進するため、リスク分散型・共生型国土形成を図ることが肝要だ。故に「国土強靭化」と連携し「地方創生」を加速することが求められる。

「地方創生」の担い手として「定住人口」と「交流人口」に加え、地方・地域との関係を「交流人口」から更に深める「関係人口」が提唱されている。地方創生の「定住」「関係」「交流」各人口を増やすには、交流・連携を促進する情報・交通網の拡充・強化が必要だ。併せて地域と地域が連携する「地域連携」の進化が欠かせない。地域同士が互いの長所を生かし短所を補う「相互補完」により「1＋1＞2」となるような相乗効果を挙げることが期待される。

「国と地方」、「官と民」、「東京と地方」が、この「相互補完」により「相互互恵」となる価値観を共有し、連携を進化し、「地方創生」そして「日本創生」を加速し、「失われた30年」という今日の停滞・閉塞状況を打破することを祈念する。

梅雨に悩まされながら秋田から青森へ

ゆく先々で新道工事

山形と秋田の県境となる院内峠を越えたバードは、院内で6人の土木技師と同宿となった。院内峠をトンネル掘削するか羽州街道を改良するか検討するための測量だった。

明治9年と14年、明治天皇による北海道と東北の巡幸が行われた。秋田県は明治14年に訪れたが、バードが旅をした時期は、巡幸のための道路整備のタイミングだった。傾斜のきつい道を緩やかにし、道を広げ、場合によって新ルートを選んだ結果、バードの旅はいくらか楽になった。

翌日の宿泊は湯沢と決めていたが、前日に40軒以上を焼く大火があり、予定していた旅館に宿泊することができず、横手まで足を延ばした。

横手の隣町六郷では、裕福な商人の葬儀が行われていて、警官の粋な計らいで着物を着るなど変装して見物した。

秋田県には雄物川という大河が流れている。バードは持参した地図で雄物川の河口が県庁所在地の久保田（秋田市）と確認し、神宮寺から川舟で行くことにした。危ないからと断る漁師を説得し、久保田まで川舟で行くことに成功、行程を一日短縮できた。

バードが六郷で葬儀を見物した仁井田甚助の墓

ビフテキとカレーに大満足

久保田の町には与階軒という西洋レストランがあり、バードは大いに喜んだ。しかも久保田で過ごした6日間は天気に恵まれ、ご機嫌で病院や師範学校、機織工場など市内見物にいそしんだ。

山形県に入ってから久保田までほとんど雨は降らなかったが、久保田を出た後は雨が降り続いた。梅雨のさなかのため、仕方がないことだが、八郎潟の湖岸の道を進んだときは膝まで泥に埋まり、まるで田んぼの中を歩いているような状況だった。

県北の大河・米代川は増水のため川止めだったが、頼んで無理に川舟を出してもらった。上流から操船できなくなった屋形船が流されてきて木にぶつかり、8人が川に投げ出されるのを目撃した。

雨で増水した米代川

秋田県北部の城下町大館も、戊辰戦争で焼き討ちに合い、寂しい町となっていた。

青森県境の矢立峠では、天然秋田杉が林立する景観に魅了され絶賛した。峠は明治天皇の東北巡行のため整備中だったが、大雨の中、青森県側へ泳ぐようにして峠を下って行った。

（東北「道の駅」連絡会事務局長　鐙啓記）

HADO ARENA　関西初出店！

大阪府和泉市にある「エコール・いずみ」に全世界で注目のARスポーツ「HADO」専用施設「HADO ARENA」が2023年2月上旬にオープンします。

「HADO」は頭にヘッドマウントディスプレイ、腕にアームセンサーを装着して対戦するARスポーツです。

―eスポーツで地域に貢献―

2022年9月には同じく「エコール・いずみ」に「INNOVATION PARK OSAKA IZUMI」が開業。ハイスペックゲーミングPCを常設した「eスタジアムいずみ」を核に、学生コミュニティラウンジ・プログラミング教室・ショールーミングスペース・コーヒースタンドを配置し、来場される皆様とのコミュニケーションを通じ、新たなイノベーションを生み出していきます。

KUL 株式会社 関西都市居住サービス　Kansai Urban Living Service Corporation
〒541-0053　大阪市中央区本町二丁目1番6号　堺筋本町センタービル12階　TEL：06-6271-5050　https://www.kul.co.jp/

ECOLL エコール・いずみ　泉北高速鉄道「和泉中央」駅下車　徒歩1分

白川郷

下目稔駅長

世界文化遺産白川郷荻町合掌集落に近く、合掌造りイメージの施設。合掌造りの構造や屋根の葺き替え方法などを見学できるミュージアムを併設しています。食堂では白川郷育ち結旨豚（ゆいうまぶた）の「豚汁定食」、「ちゃ〜しゅ〜めん」、白川郷学園生徒考案の「白川郷いなり」が人気です。

岐阜県白川村飯島411
国道156号　TEL.05769-6-1310

大社ご縁広場

佐伯浩司店長

パワースポットとして人気が高く、縁結びの神様として有名な出雲大社にいちばん近い道の駅。展示館「吉兆館」で古来の歴史・文化を学べます。郷土料理の出雲そば、地元のお土産や地酒も取り揃えております。無料の足湯を利用でき、大型バスOKの無料駐車場もあります。

島根県出雲市大社町修理免735-5
県道斐川出雲大社線　TEL.0853-53-5150

かみゆうべつ温泉チューリップの湯

松原斗志子統括マネージャー

道内で数少ない天然温泉を併設している道の駅です。オホーツク海からサロマ湖をつなぐ紋別市、網走市の中間に位置します。漫画美術館、鉄道資料館が必見。チューリップが町花で5月からは広さ7ヘクタールもある近くのチューリップ公園で120万本190品種が咲き誇ります。

北海道湧別町中湧別中町3020-1
道道緑蔭中湧別停車場線　TEL.01586-4-1126

駅長セレクション

読者の声

★複合災害に強い道の駅

道の駅は今後、観光・防災とますます重要な施設となっていくでしょう。防災セミナーや教育研究をこれかも継続し、複合災害に強い地元の観光資源になる道の駅を作ってください。（北海道浦河町　主婦・46歳）

★復興道路の景色

震災後、被害が大きかった気仙沼市や南三陸町で仕事をしたことがあったが、特に道路は大きく変わった。震災直後の道路、震災後の仮道路、現在の新設された道路と、多くの人は震災前の景色がわからないと言うが、復興過程の景色もわからなくなる程の変化なのだと思う。（宮城県登米市　会社員男性・35歳）

★道の駅からの発信

東日本大震災から10年余。当時被災した私は道の駅で交通情報を発信してくださっていたのが、とても役に立った思い出があります。今後も災害時の拠点としての役割を期待します。（福島県二本松市　会社員男性・38歳）

★かまどベンチ設置を

命をつなぐために水とトイレが最低限あれば一時しのぎはできると思います。1～2カ所「かまどベンチ」を設置すれば万が一の時に炊き出しも可能と思います。（東京都墨田区　会社役員女性・56歳）

★日課は道の駅への散歩

主人との散歩で2日に1度、道の駅に立ち寄るのが日課です。休憩中、積み上げられた新聞にふと目にとまったのがルートプレスで、とても新鮮でコロナ禍でホッとした気持ちになりました。（徳島県藍住町　農業女性・65歳）

★安心・安全な旅へ

退職後、主人と車で九州・四国へ旅に出かけました。道の駅では同じ気持ちの仲間と出会い、水やトイレの心配もなく快適な旅となりました。夜間は地元警察の方がパトロールして下さったことも心に残っています。これからも安心安全な道の駅であるために、さまざまな工夫が期待されます。（札幌市　女性・79歳）

★イザベラバードに思う

イザベラバードの記事に興味を持ち、図書館で関連書籍を借りて読書しました。彼女の旅本に影響され、毎日8000歩以上散歩するようになりました。（秋田県大仙市　会社員男性・44歳）

★大災害の記憶

2020年、熊本県人吉地方を襲った大雨よる大災害、7月になるとよく思い出します。大災害を目の前にしているので、今回のテーマ「防災道の駅」の趣旨がよくわかりました。（熊本県八代市　無職女性・74歳）

★防災士の視点から

地元で防災士をしているため「防災道の駅」特集記事に興味をひかれました。道の駅システムを考えられたことに対し、素晴らしい制度を作ってもらったと感謝しています。（岐阜県川辺町　無職男性・77歳）

★連携強化で地域活性化

「宮崎で日本風景街道大学が開講」の記事に興味を持ちました。私達若者がボランティアを推進して3者連携で作る新たな運動推進が必要だと思いました。（千葉県市原市　学生女性・20歳）

★知識が広がります

今回のクロスワードの答え「ダイサンステージ」（第3ステージ）の意味を知らなかったので、新聞を読みながら調べました。道の駅が好きなので新聞で情報を知るのも楽しく思います。（長野県上田市　公務員男性・28歳）

★世界に誇る「道の駅」

道の駅は世界中にあるものだと思っていました。61号の「道の駅への期待」を読んで、道の駅が世界に誇る地域活性化の仕組みであることを知り、中南米やアジアへも広がっていくと良いなと思いました。（富山県滑川市　主婦・45歳）

★写真展の意義

道の駅で写真展を催すことでいろいろなメリットがあると思いました。地域の人達に防災の意識を高めてもらうだけでなく、その地域のこれまでの取り組みを振り返る機会を持つことにもなり、有益だと感じました。（広島県呉市　会社員女性・33歳）

★維持する難しさ

道路を含めハコモノをつくると、その後の維持の仕方を考えなくてはならない。人口減、自然減の中に次から次へとできる「道の駅」に不安を感じる。ハコものは使い捨て出来ないのに。（岩手県花巻市　会社員女性・30歳）

★共栄共存しては？

只見線に乗車した。本紙を手にしたのもその道中、会津川口から会津田島にバスで抜ける際、道の駅「からむし織の里しょうわ」で乗り継いだためだ。沿線はローカルな山間部で観光客も少ない。ローカル線の駅と「道の駅」を併設し共存する時代が到来していると感じた。（相模原市　会社員男性・36歳）

★防災道の駅と給油所

災害時、普段であれば小学校等への避難となりますが、万一旅行時に災害が起きた時「道の駅」が拠点となることは安心できます。道の駅と給油が一緒の所にあれば、より便利だと思います。（大阪府豊中市　公務員男性・50歳）

★防災道の駅に必要な支援

道の駅が「防災道の駅」に選定され、大いに安全のとりでとして期待したい。さらに数を増やすべく国の支援と整備事業を進めてほしい。水、緊急時の熱源と食物、衛生品、医薬品、通信整備によって数日間は安心・安全に過ごしたいものです。（神戸市　主婦・69歳）

赤い羽根共同募金にご協力を

赤い羽根共同募金運動が全国一斉に展開されています。子ども、高齢者、障がい者など社会支援を必要とする方々に加え、コロナ下で顕在化した社会的孤立や経済的困窮など新たな福祉課題への対応も求められます。共同募金会はコンビニの端末やクレジットカード、アプリなどキャッシュレスによる募金方法もご案内しています。「つながりを絶やさない」運動として、コロナ下でも「たすけあい」の気持ちを大切に、誰もが暮らしやすい「地域共生社会」実現に向けた活動を進めていますので、共同募金への変わらぬご支援をお願いします。

・QRコードを利用した募金：東京都共同募金会…auPAY（au以外の方でも「auPAYアプリ」ダウンロード後、ご利用できます）
・各種キャッシュレスによる募金方法：中央共同募金会

募金に関するお問い合わせは、東京都共同募金会（新宿区大久保3-10-1-201　TEL 03-5292-3182）

東京都共同募金会ホームページ　東京の赤い羽根　検索

◆お便り募集

道の駅や道路などに関する様々なご意見、お考えをお寄せください。ハガキの宛先は、〒102-0074 東京都千代田区九段南3-5-10PIM九段ビル2F NPO法人「人と道研究会」。電子メールは、dokusya@route-press21st.jp 宛て。写真、カットの投稿も歓迎。採用分には記念品をお送りします。

おもしろ万葉集

奈良　正

旅先の夫が家居の妻への想い

伊勢の海の　沖の白波　花にもが　包みて妹が　家つとにせむ（三〇六番）

伊勢の海に、沖から打ち寄せて来て、海岸の岩に砕け散る白波が、「美しい花」であったら物に包んで家居の妻へのつと（土産）にしたいのだがナァ！

元正女帝が、養老2（718）年2月から3月まで美濃へ行幸した時、旅の途中通った伊勢海岸で、安貴王（アキノミコ）が作った歌。

作者が日頃住んでいる都・奈良は山国で海はない。海の風景は初めて見るので、とても新鮮で感動し、海とは無縁の妻に「白波の花」を土産にしたい、と思い及ぶ。

作者の心に描く場面は——土産の包みを妻が開くと「白波の花」がドッと溢れ出る。同時に潮の香りと波の音が広がる——妻は驚き、喜び、感激する。夫婦共感の瞬間だ。

旅先での体験を妻と共有したいと願望する夫の心は、温かくやさしい！感動ものです。

細領巾（タクヒレ）の　鷺坂山（サギサカヤマ）の　白躑躅（シロツツジ）　われに匂はね　妹に示さむ（一六九四番）

鷺坂山に咲いている白躑躅よ。自分が着ている着物を、白色に染めてほしい。その白衣の姿を家居の妻に示そうと思う。

作者不詳。語句説明。

細領巾は、女性が首を飾る細長い布。枕詞で、掛ける・白浜・サギにかかる。また、呪具として、魂を呼ぶために「振る布」でもあった。

匂ふは、上代では、色が美しく染まる・照り映えることを表わす視覚語でもあった。

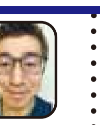
ねは、他に対して誂え望む終助詞。

旅人が山を越えようとする行く先に、今を盛りと咲いている真っ白なツツジの花が見える。「純白へ憧れ」から着物を白衣にしてほしいと願う。あれこれと旅先の夫を心配する妻を慰め安心して留守を頼むのである。

清廉潔白無垢の姿を見てもらいたかったのだろうナァ。

（万葉研究家）

南ふらの　中川広樹係長



カヌーで有名な南富良野町にちなみ、カヌーの先端をイメージした独特な外観が特徴。特産品のバタじゃが、スイートコーン、町にある工場で作られたオリジナルポテトチップスがお土産に人気です。ロビーの大型水槽では幻の魚と呼ばれるイトウを飼育展示しています。

北海道南富良野町幾寅687
国道38号　TEL.0167-52-2100

みまき　堀雅明駅長

浅間連山を一望できる日帰り温泉「御牧乃湯」が併設されており、直売コーナーでは地元野菜をはじめブランドの八重原米や白土ばれいしょ、時季にはシャインマスカットやスイートコーンが人気です。Café みまき苑も隣接しお食事もできます。車中泊の皆様に人気があります。

長野県東御市布下35-4
県道40号　TEL.0268-67-3467

ふるさとセンター大塔　赤木晶子駅長

旧大塔地域と都市との交流拠点として情報発信や地元産品販売に取り組んでいます。対岸の熊野古道中辺路ルートを楽しむ方々もよく訪れます。おすすめは「昔ながらのすっぱい梅干し」「天日干乾燥シイタケ」「手もみ焙煎の番茶」など手作りの産品や鮎・アマゴや山菜など。

和歌山県田辺市鮎川997-1
国道311号　TEL.0739-49-0143

みちのえき　駅長セレクション

全国道の駅連絡会雑感

「道の駅」で行なわれる「健康増進」をテーマとした活動への支援として、2020年7月から当会賛助会員の明治安田生命保険相互会社と始めた『「道の駅」健活プロジェクト』は、今年で3年目を迎えました。

国土交通省が推進する「道の駅第3ステージ」の取り組みの一環として、各種テーマに沿った道の駅での活動を民間企業と連携して、地域活性化に役立つ仕組みの創造を目指しています。道の駅が地域の皆さまと一体で取り組む、健康増進のための活動を支援しています。

高齢化の進展や生活習慣病の増加等に伴い、健康づくりの重要性が増し、「地域住民の生活拠点」としての役割を果たす道の駅で持続的な地域活性化を進めるものです。支援にあたり、各駅が企画した計画について適正で公平な運営を目的に、外部有識者による「道の駅『健康増進』推進委員会」で審査、決定しています。10～12月のイベントを対象に8月に募集を始めた

3年目迎えた健活プロジェクト

第7期は218駅を支援。全国に1198ある道の駅のうち、688駅がプロジェクトに参加いただいたことになります。

実施した道の駅からは「健康に対する意識が高まり道の駅の野菜もPRできた」「イベントの効果で賑わいが感じられた」「自治体から地域活性化への取り組みとして感謝の声をもらった」と大変好評をいただいております。

当会は道の駅が「あらゆる世代が活躍する舞台となる地域センター」化を推進し、地域活性化拠点の役割を果たすよう、引き続き民間企業との共同プロジェクトを進めてまいります。

道の駅の利用者にも好評（道の駅「しもつま」で）

全国道の駅連絡会

読者プレゼント

★紅小町のさつまいもプチドーナツを20人に。

千葉県香取市の道の駅「くりもと」はさつまいも紅小町の郷。生地に紅小町を練り込んだやさしい甘さのミニドーナツ。

提供：道の駅「くりもと」
https://www.benikomachi.jp

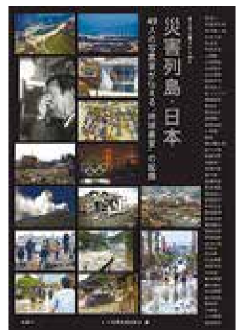
★「揺れる大地を賢く生きる」（角川新書）を10人に。

本紙9面にも登場した火山研究の権威、鎌田浩毅京都大名誉教授の最終講義の退官記念出版。「この国に安全地帯はない」と生き方を説く。

提供：角川書店
https://www.kadokawa.co.jp

★「災害列島・日本」写真集を10人に。

東日本大震災から10年。49人の写真家が伝える「地球異変」の記録。3・11写真記録委員会編、扶桑社。



提供：ルートプレス
http://www.route-press21st.jp

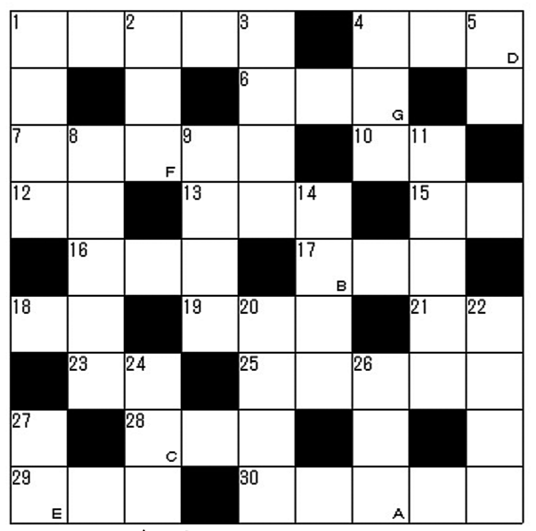
プレゼントへの応募

希望商品名のほか、①氏名②郵便番号・住所③電話番号④性別⑤職業⑥年齢⑦趣味⑧新聞の入手場所⑨関心を持った記事⑩感想・意見を1枚のはがきに記入し、〒102−0074東京都千代田区九段南3−5−10PIM九段ビル2F　NPO人と道研究会へ。令和5年3月31日（金）必着。発送を発表にかえ、個人情報は応募作業およびNPOからのご案内以外の目的には使用しません。

クロスワード人と道パズル

★タテの鍵

1　空の玄関
2　ウォーターメロン
3　おならが強烈な動物といえば
4　俳優がテレビ越しに魅せます
5　〇〇元過ぎれば熱さを忘れる
8　赤頭巾ちゃん、気をつけて！
9　嘘つきの代名詞
11　困っている人に手をさしのべる
14　駅の〇〇〇で、お菓子を買う
20　会議のときに記録係がつけます
22　代々受け継がれていくもの
24　土俵が舞台
26　敵の〇〇に攻め込む
27　⇕南



★ヨコの鍵

1　12月24日は〇〇〇〇〇イブ
4　天九牌に似たゲーム。倒れるイメージも
6　写真を撮るときに必要
7　サイレントな状態につけるサウンド
10　寒すぎて、手の感覚が〇〇する
12　食べた後にすぐ寝ると、なるらしい
13　親知らずは〇〇〇の悩み
15　2022年の干支
16　学校のココでは走らず静かに歩く
17　〇〇〇線は愛知県の豊橋駅と長野県の辰野駅を結ぶ列車です
18　琵琶湖のある県といえば
19　お箸を持つ手は…
21　ものを使わない、手のみ
23　mm →〇〇メートル
25　会社で採用や解雇などを担当する人に与えらえるものといえば
28　注意のシグナル
29　少年よ〇〇〇を抱け
30　エアコンを別の呼び方で

61号の正解は
「ダイサンステージ」

問題作成　寺崎美保子（てらこヘリテージ株式会社代表取締役社長）http://zeropage.jp

●応募方法　タテ、ヨコの鍵により数字の枠を埋め、英字枠の語をＡＢＣ順にならべたのが「正解」です。正解者15人（多数のときは抽選）に記念品をお送りします。応募は1枚のはがきに正解のほか、①氏名②郵便番号・住所③電話番号④性別⑤職業⑥年齢⑦趣味⑧新聞の入手場所⑨関心を持った記事⑩感想・意見を記入してください。送り先は〒102-0074 東京都千代田区九段南3-5-10PIM九段ビル2F　ＮＰＯ人と道研究会。令和5年3月31日（金）必着。発送を発表にかえ、個人情報は応募作業およびＮＰＯからのご案内以外の目的には使用しません。

道の駅文庫

庭仕事の真髄

スー・スチュアート・スミス
和田佐規子訳
（築地書館）
3520円

ガーデニングが人の心と健康にどれだけ良い効果をもたらすかを本書は精緻に解き明かす。サブタイトルは「老い・病・トラウマ・孤独を癒す庭」。それらは現代人が突き付けられている問題でもある。スー・スチュアート・スミスは英国の著名な心理療法士。ケンブリッジ大学で文学の学位を取得、その後医師に。夫は有名なガーデン・デザイナーのトム・スチュアート・スミス。2人は30年以上かけハーフォードシャーの田舎に住居と庭を作った。その経験と考察、研究から本書は生まれた。

帯に新聞などのコメントが掲載されている。オブザーバー紙「今年何を読むべきかに選出された注目の一冊」（2020年）／サンデータイムズ紙「類を見ないガーデニングの本。資料あり園芸あり文学歴史あり。各章で参考文献や素晴らしい着想を示し、魂に栄養を注いでくれる」／ガーディアン誌「庭を耕し植物を育てる特別な喜びに関する人生を肯定する研究だ。自然とガーデニングが精神に与える影響を心から溢れ出る詞で主張する」／ブックリスト誌「園芸が持つ癒やしの効果を賢明で洞察力溢れる著者が雄弁に魂を込めて論じる。今日の不安な時代に求められる良書」。どのコメントも最大級の賛辞だ。

スー女史は30代半ばの国民医療サービスで働く若手医師だった。「仕事は屋内で行われることがほとんどだったが、ガーデニングは私を屋外に引っ張り出した」。「庭づくりは私たちにどう影響するのか。一度失ってしまった居場所をみつける、あるいは再び見出そうとする時、庭づくりはどう役に立つのか。憂鬱や不安、その他の精神的不調の度合いが大きくなる中で生活様式は都市化し、テクノロジーに依存するようになった21世紀の今、心と庭がさまざまなやり方で関係していると知ることは今まで以上に重要になっている」（第一章「始まり」）

12章だての構成で、各章とも豊富な事例が示されて興味深い。ガーデニングという語は、ガード（囲う）という語と、エデン（楽園）という語の組み合わせと言われる。囲われた自分のエデンの園を作ること、それがガーデニングの本来の意義だろう。「庭を耕すことは人生に対する姿勢になりうる。……今やこれ以上に、人間は地球の生き物だと、何よりもまず思い出さなければならない時なのだ」（最終章の結語）

ガーデニングを志す人、園芸療法に関心のある人たちに是非一読してほしい。

（花信風子）

ふたみ　中川知香駅長

「日本の夕陽百選」に選ばれ、恋人の聖地に認定された夕日観覧席は、デートやドライブの人気スポット。柑橘の種類が豊富な産直市と、地元の食材を使ったオーシャンビューのグルメレストランが賑わいます。有名観光地「下灘駅」も近くにあり見所満載!!

愛媛県伊予市双海町高岸甲2326
国道387号　TEL.089-986-0522

多古　渡邉浩一店長代理

栗山川を渡る国道多古大橋のたもとにあり、四季折々の花々に彩られる栗山川遊歩道と田園風景をお楽しみいただけます。江戸幕府献上の歴史を誇るブランド米の多古米、粘りが自慢の大和芋や新鮮野菜を販売しています。レストランでは多古米・大和芋などを使用した料理が好評です。

千葉県多古町多古1069-1
国道296号　TEL.0479-79-3456

さんさん南三陸　佐藤仁駅長

震災復興事業の集大成。産直機能を担う「南三陸さんさん商店街」、防災・減災を伝承する「南三陸311メモリアル」、観光案内所を併設した「南三陸ポータルセンター」、高速バスやBRT志津川駅の発着場となる「交通ターミナル」が複合整備されています。

宮城県南三陸町志津川五日町200-1
国道398号　TEL.0226-46-1385

みちのえき　駅長セレクション

Route Press ルートプレス 21st.

道 21 世 紀 新 聞

発行所：特定非営利活動法人 人と道研究会
東京都千代田区九段南 3-5-10　PIM 九段ビル
Web　http　//www.route-press21st.jp

イメージはこれからの道の駅に必要と思われる要素を想定し、将来像として描いたものです。実際の計画ではありません。

安藤ハザマが考える次世代道の駅

安藤ハザマ
HAZAMA ANDO CORPORATION

東京都港区東新橋一丁目９番１号
TEL：03-3575-6001（代表）
https://www.ad-hzm.co.jp/

うれしの まるく

松尾良孝駅長

令和４年９月、西九州新幹線開業に合わせ嬉野温泉駅に隣接オープンしたゲートウェイ型道の駅。観光案内、地元特産品うれしの茶や焼菓子の販売、肥前吉田焼の展示などを行っています。日本三大美肌の湯といわれる嬉野温泉 100% 源泉かけ流しの足湯、手湯もご利用いただけます。

佐賀県嬉野市嬉野町下宿甲 4370-2
国道 34 号　TEL.0954-27-8709

ひろさき

水木哲人主任

弘前のりんごをはじめ、地元で採れた旬の野菜や山菜がそろいます。また、種類が豊富なジェラート、加工施設で作られたサクサク食感の〝りんごパイ〟、とろりと口に広がる３種類のトマトをミックスした〝トマとろジュース〟は大人気で、青森県のお土産品も豊富です。

青森県弘前市石川泉田 62-1
国道７号　TEL.0172-92-3366

西条のん太の酒蔵

中谷梓企画広報担当

直売所には地元中心の農水産物をはじめおいしい・楽しい商品がずらりと並びます。中でも市内 10 酒蔵による杜氏自慢の大吟醸など日本酒ラインナップの勢揃いが目を引きます。また、施設内には子ども達が天候に左右されず遊ぶことができる「こどもひろば」もあります。

広島県東広島市西条町寺家 10020-43
国道２号西条バイパス　TEL.082-493-8131

みちのえき 駅長セレクション